



人とくるまのテクノロジー展 2025

Automotive Engineering Exposition 2025

結果報告書

- YOKOHAMA

2025/5/21(水) - 5/23(金)

- ONLINE STAGE 1

2025/5/14(水) - 6/4(水)

ごあいさつ

今回で32回目の開催となる「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」を
2025年5月21日(水)～23日(金)の3日間にわたり開催いたしました。

本年は617社にのぼる企業に、合計1,470小間のご出展をいただき、
3日間で79,808名の方々のご来場を賜りました。

本報告書は、展示会来場者と出展企業に対し
実施したアンケートの結果を中心に構成されております。

今回の開催結果を踏まえ、次回の展示会がより良いものとなるよう努めてまいります。
今後とも、当展示会へのご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

YOKOHAMA

開催概要	2
来場者データ	3
来場者アンケート	5
出展社アンケート	11
「JSAE 横浜ベスト 30」結果	14
貢献企業表彰	15
JSAE 企画展示	16
各種講演	17
掲載実績一覧	21
取材メディア一覧	22

ONLINE STAGE 1

開催概要	25
来場者データ	26
来場者アンケート	30
出展社アンケート	34
アクセスランキング	36
各種講演	37
技術情報ブリーフィング	38
出展社一覧	39
次回開催のご案内 / お問い合わせ	43

※() 内は 2024 年度数値

名 称	人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA		
会 期	2025 年 5 月 21 日(水)～ 2025 年 5 月 23 日(金)		
	21日(水)・22日(木)	10:00 ～ 18:00	
	23日(金)	9:00 ～ 16:00	
会 場	パシフィコ横浜 展示ホール・ノース		
主 催	公益社団法人自動車技術会		
後 援	横浜市		
協 賛	(一社)板硝子協会、(一社)軽金属学会、(公社)計測自動制御学会、 (一社)JASPAR、(一社)潤滑油協会、(一社)情報処理学会、 (一社)人工知能学会、(公社)石油学会、石油連盟、(一社)電気学会、 (一社)電子情報通信学会、(公社)土木学会、(一社)日本アルミニウム 協会、日本LCA学会、(一社)日本機械学会、(公社)日本工学会、 (公社)日本材料学会、(一社)日本自動車会議所、(一社)日本自動車 機械器具工業会、(一社)日本自動車機械工具協会、(一財)日本自動車 研究所、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車車体工業会、 (一社)日本自動車タイヤ協会、(一社)日本自動車部品工業会、 (公財)日本自動車輸送技術協会、(一社)日本ディーブラーニング協会 (一社)日本鉄鋼協会、日本内燃機関連合会、(一社)日本マグネシウム 協会、(一社)モビリティサービス協会		
来 場 対 象 者	自動車・部品・車体メーカーの設計／研究／実験／開発 の技術者・研究者、生産技術・品質管理／技術管理／購 買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、自 動車周辺企業の技術関係者、大学／専門学校／工業高 校の教職員・学生など		

出 展 社 数



617 社
1,470 小間
(590社 / 1,378小間)

来場登録者数



79,808 名
(75,972名)

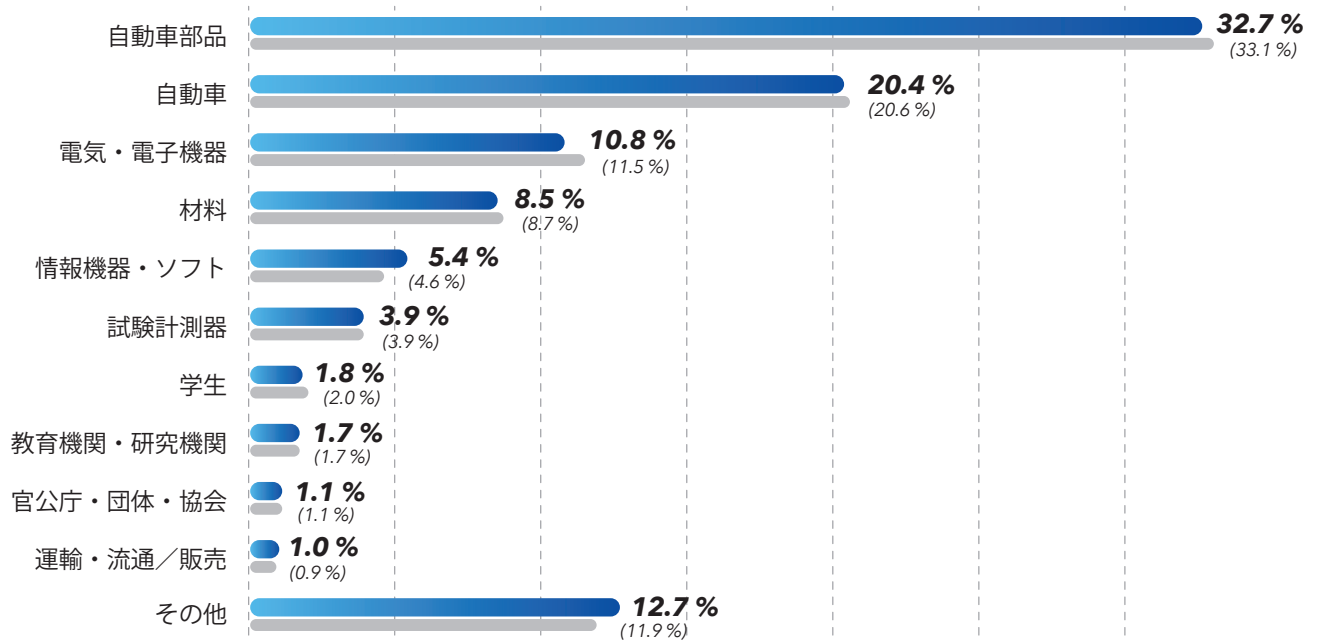
日別来場者内訳

開 催 日	天 候	来 場 登 録 者 数
5 月 2 1 日(水)	くもり	23,196 名 (21,203名)
5 月 2 2 日(木)	くもり	26,044 名 (24,561名)
5 月 2 3 日(金)	くもり	30,568 名 (30,208名)
合 計		79,808 名 (75,972名)

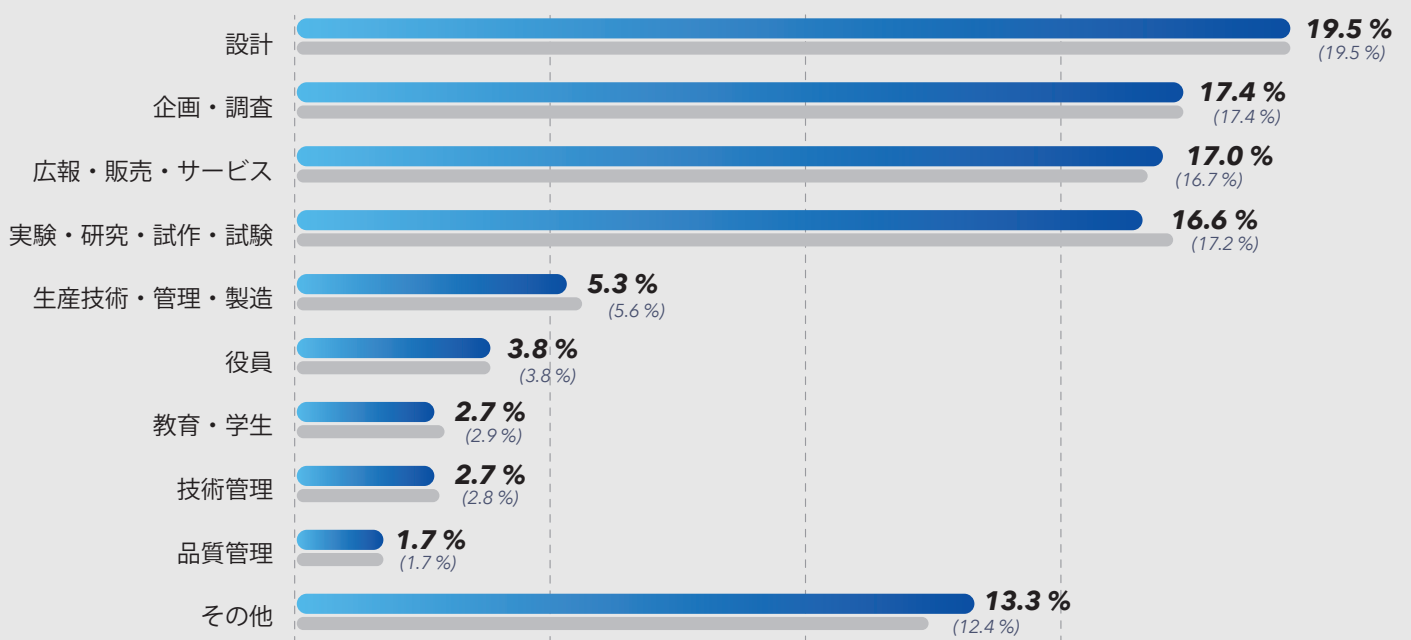
来場者データ

2025 年
2024 年

業 種

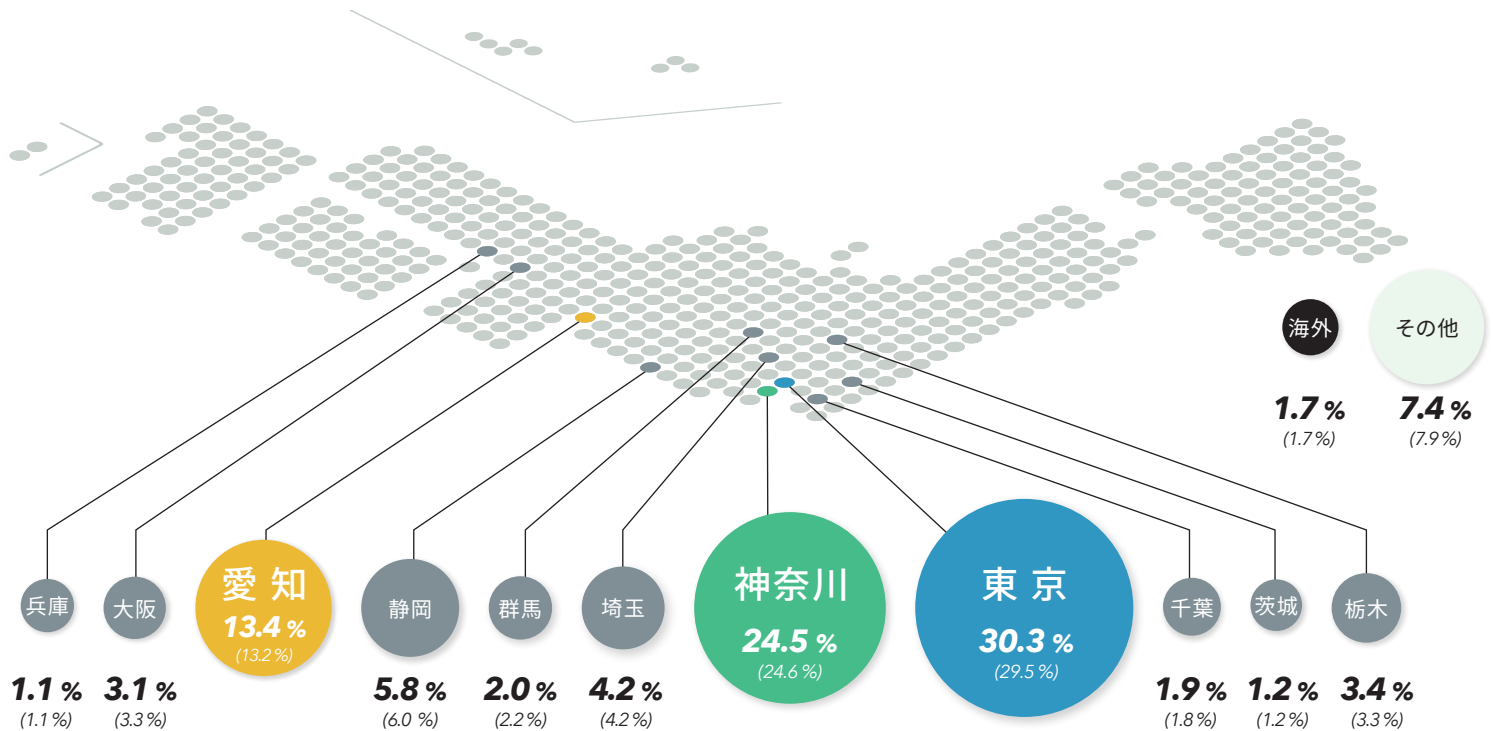


職 種



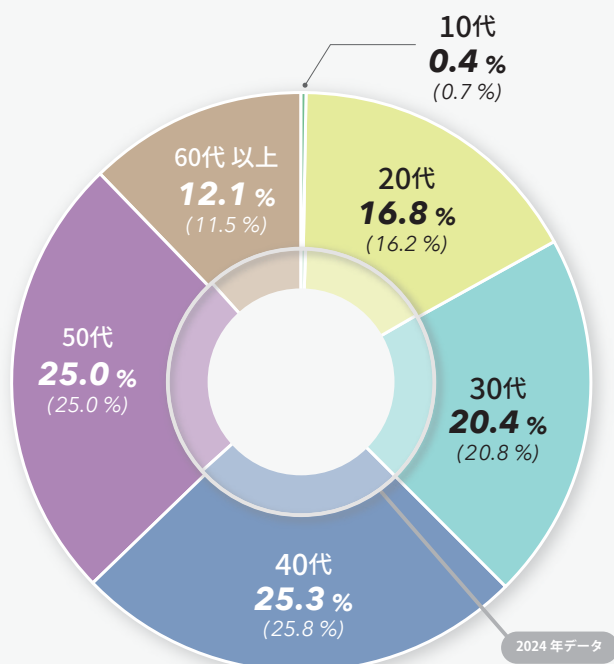
※ () 内は 2024 年度数値

地 域



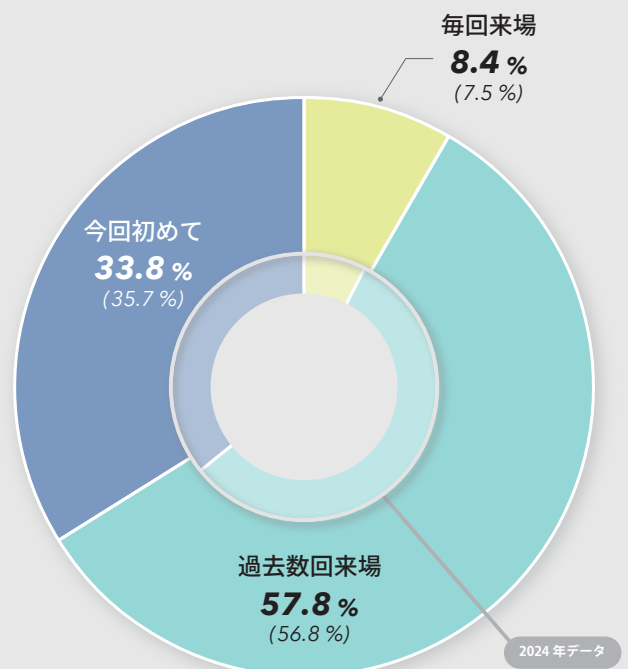
※内径・() 内は 2024 年度数値

年 代



過去の人とくまのテクノロジー展への

来場回数



VISITORS

来場者アンケート

有効回答件数：3,687件



VISITORS' VOICE

来場者の声

AIやDXの導入事例が増え、業界の進化を実感しました。ソフト領域の技術革新に加えて、加工や設計など“ものづくり”の新技术もさらに深掘りされると、より多様な来場者の関心を引く展示会になると感じました。来年のさらなる進化に期待しています。

会場全体に活気があり、日本の製造業の底力を改めて実感しました。
国際的な技術競争も激しさを増していますが、今後も独自の強みや創意工夫を活かした展示が増えることを楽しみにしています。

モックアップや体験型展示を通じて、実際の技術や製品に触れられたことが非常に有意義でした。

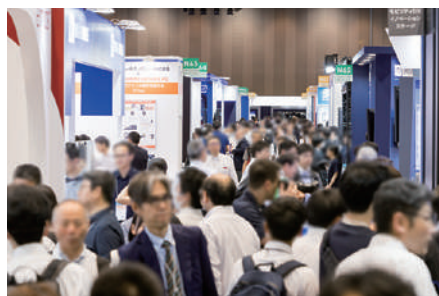
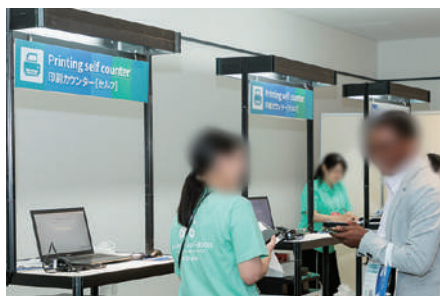
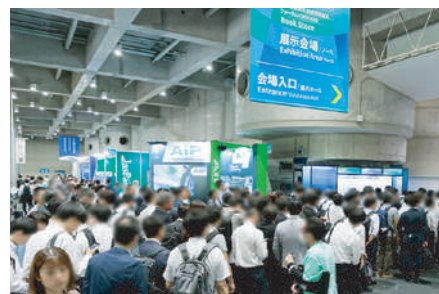
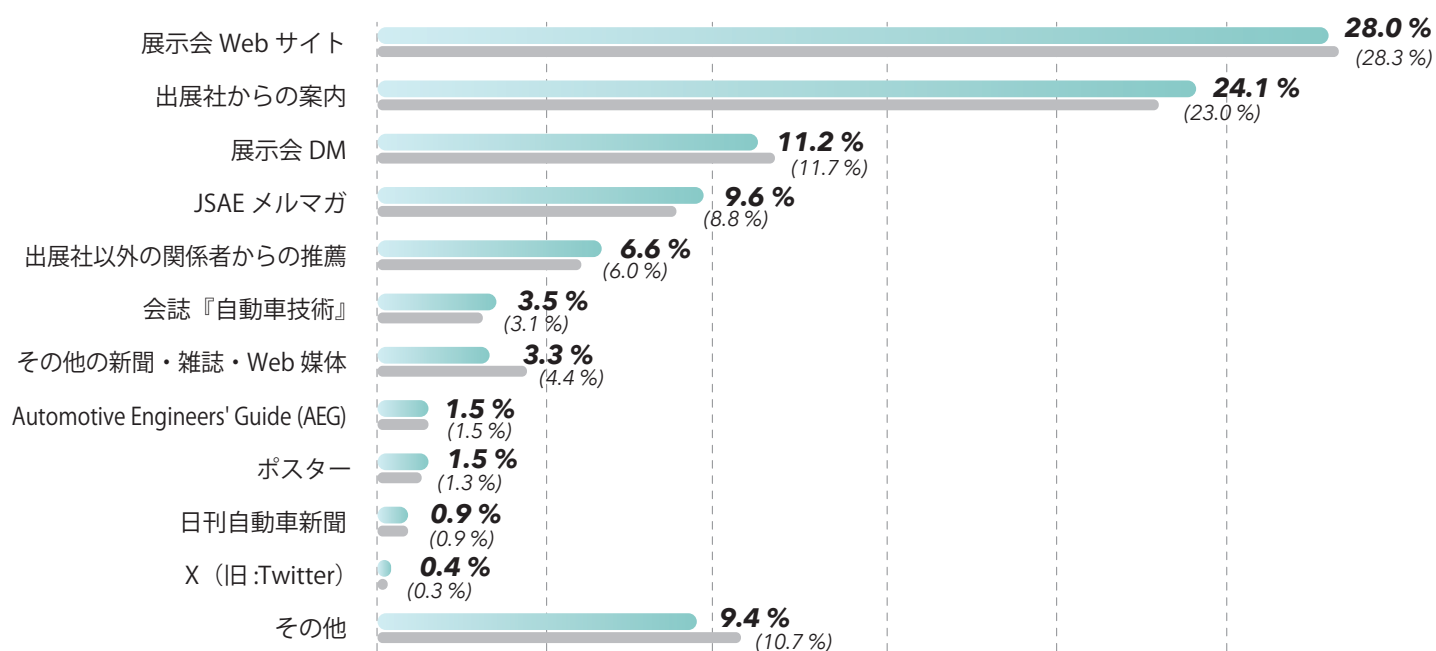
自社の業務に直結する材料や技術との出会いもあり、学びの多い時間となりました。
来年もぜひ参加したい展示会です。

出展社の方々が非常に親しみやすく、積極的に情報交換に応じていただけたのが印象的でした。

来場者との距離が近く、具体的な商談や提案のきっかけにもつながる場だと感じました。
次回もさらなる交流の広がり期待しています。

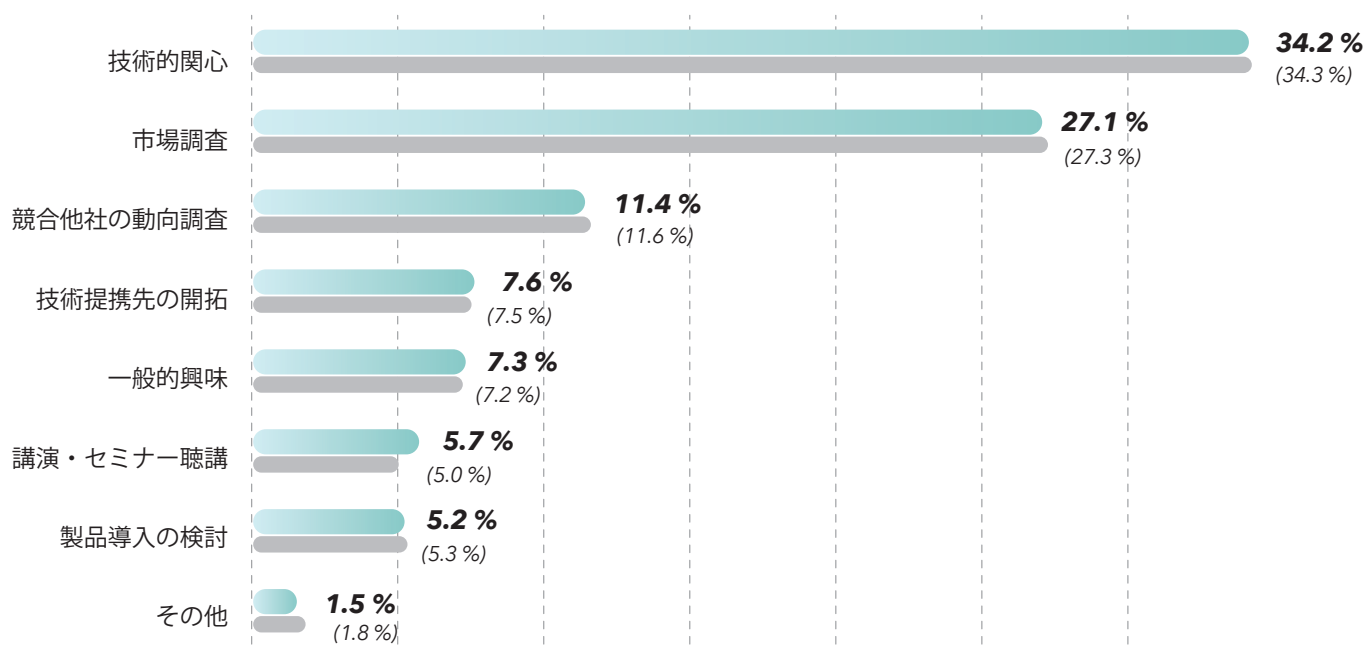
2025 年
2024 年

展示会を知ったきっかけ



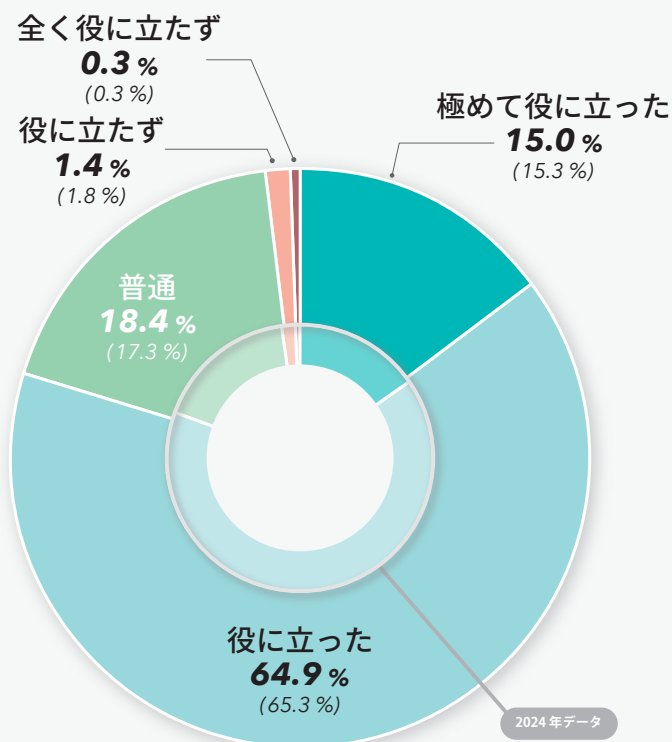
2025 年
2024 年

来場目的

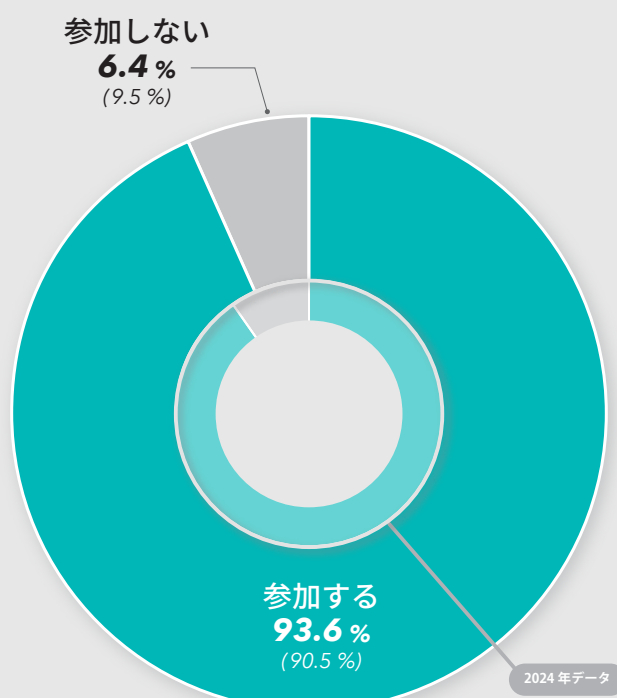


※内径・（ ）内は 2024 年度数値

来場目的の達成度

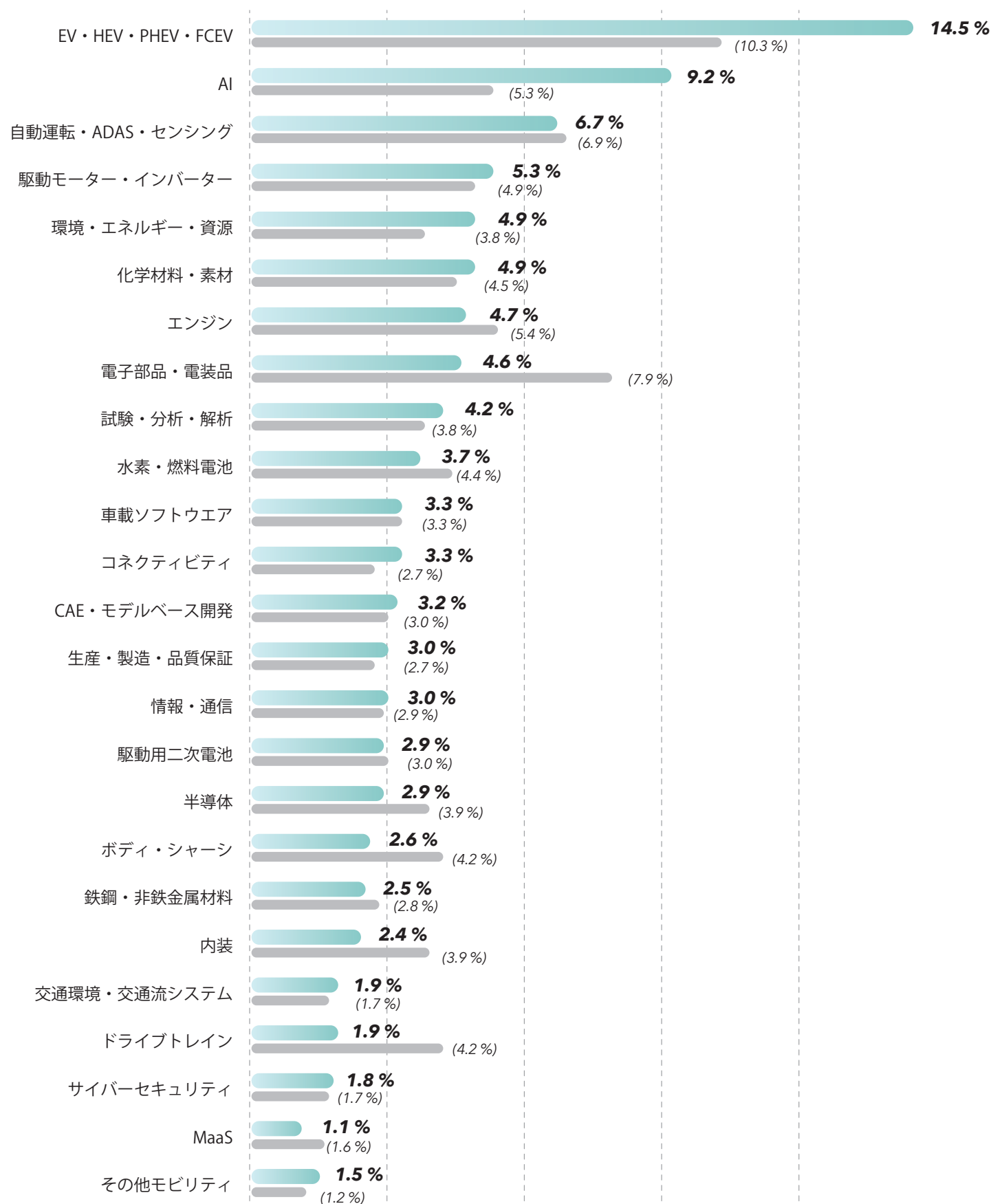


次回参加の可能性



2025 年
2024 年

興味のあるカテゴリ



出展社による一般展示で印象に残った展示をお聞かせください。

回答数ランキング

1	BEV
2	サーキュラーエコノミー
3	実車展示
4	植物由来材料製品
5	次世代シート

※五十音順掲載

eAxe
ECU テスト
意思疎通支援
移動支援デバイス
インホイールモーター
VR 設計
運転データ分析ソフト
エアバック技術
HEV
AI エージェント
易解体構造
SDV
FCEV
カーボンニュートラル
加飾フィルム
ギガキャスト製品
強化樹脂繊維
高圧成形技術
小型モビリティ
コネクター
サーマルマネジメント
次世代コックピット
自動運転技術

自動操業ロボット
充放電装置
商用車エンジン
水素タンク
3D スキャナー
3D プリンター
生成 AI
畜産由来製品
電動パワートレイン
ドライブシミュレーター
バスバー
バッテリー
発泡成形
PHEV
ベアリング
ホットスタンプ
盲導犬ロボット
モーター
モノマテリアル製品
冷却技術
連結モーター
ワイヤレス給電

今後出展社に期待する展示テーマ・展示製品をお聞かせください。

回答数ランキング

1	BEV
2	自動運転技術
3	サーキュラーエコノミー
4	カーボンニュートラル
5	FCEV

※五十音順掲載

eAxe
eVTOL
異種材料接合
HEV
SDV
NVH 対策
エネルギーインフラ
欧州 ELV 指令
カーエレクトロニクス
海外自動車メーカーの動向
開発期間短縮に向けたソリューション
加飾フィルム
ギガキャスト製品
駆動用バッテリー
軽量化技術
コンセプトカー
サーマルマネジメント
サイバーセキュリティ
サステナブル技術
試験計測技術
次世代コックピット
次世代シート
車載カメラ

車載ソフトウェア
車内エンターテインメント
10 年後のビジョン
3D プリンター
生成 AI
全固体電池
体験型展示
耐食性部品
タイヤ技術
DX の活用
塗装レス技術
内燃機関
バイオマス材料
半導体技術
PHEV
非接触給電
人に寄り添うテーマ
品質管理
ブレーキ部品
MaaS
予防安全技術
ロボット技術

EXHIBITORS

出展社アンケート

有効回答件数：268社



EXHIBITORS' VOICE

出展社の声

自動車関連の来場者が非常に多く、意見交換や技術的な対話の機会に恵まれました。毎年足を運んでくださる方に加え、新たな来場者との接点も生まれ、出展の成果を強く感じています。今後もこうした交流の場がさらに発展していくことを期待しています。

今回、初めて出展しましたが、想像を超える多くの方々にブースにお越しいただき、大変有意義な機会となりました。

今後は展示内容をさらに磨きつつ、名古屋展や来年の横浜展でも新規顧客との出会いを大切にしていきたいと考えています。

会場はアクセスや動線がスムーズで、1度目の訪問で概要を把握し、2度目の訪問で詳しい話をする来場者も多く、対話の質が高まったと感じました。

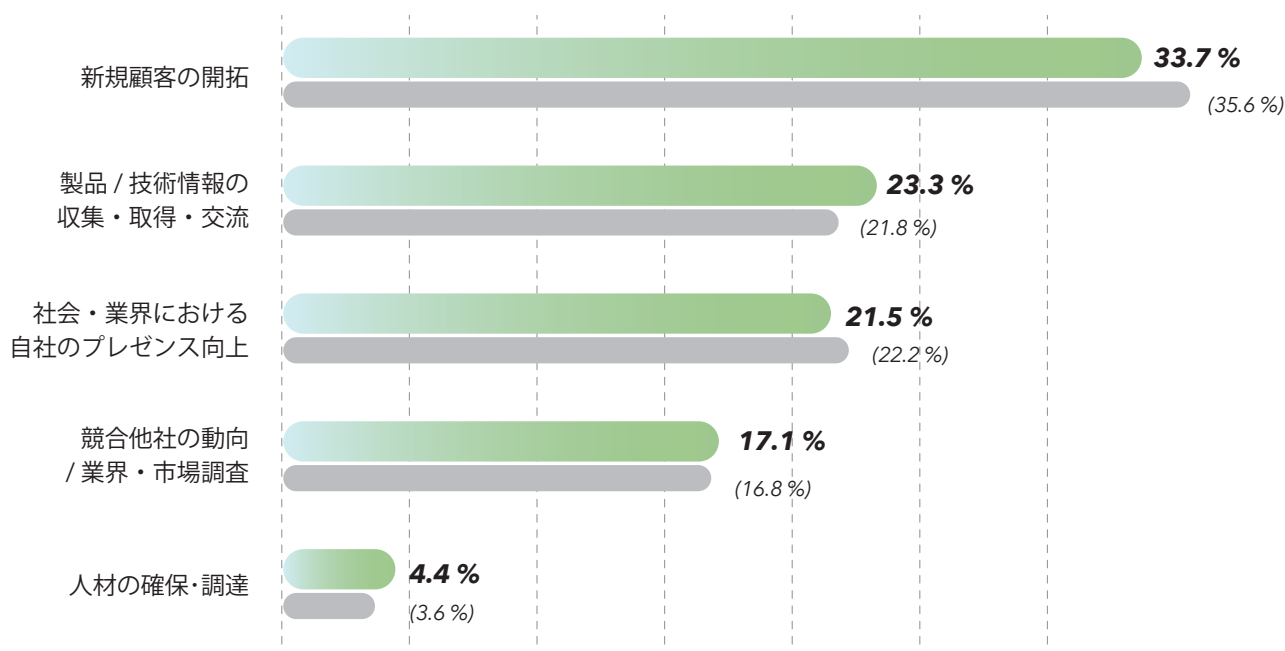
回遊性の高い構成が、商談機会を創出する後押しになったと実感しています。

昨年に比べて全体の来場者数も増えており、当社ブースに足を運んでくださるお客様も着実に増加しています。

今後も商品の訴求や情報交換の場として、より多くの方と接点を持てるよう積極的に取り組んでまいります。

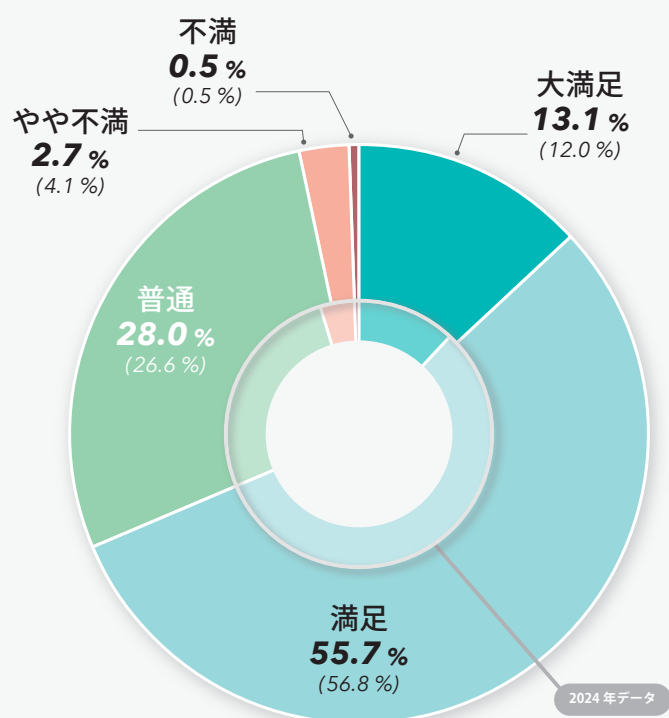
2025 年
2024 年

出 展 目 的

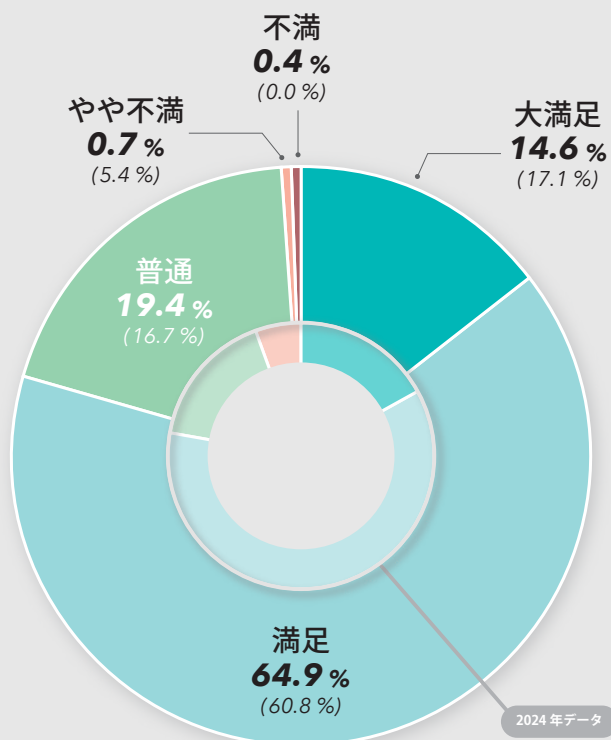


※内径・（ ）内は 2024 年度数値

出展目的の達成度



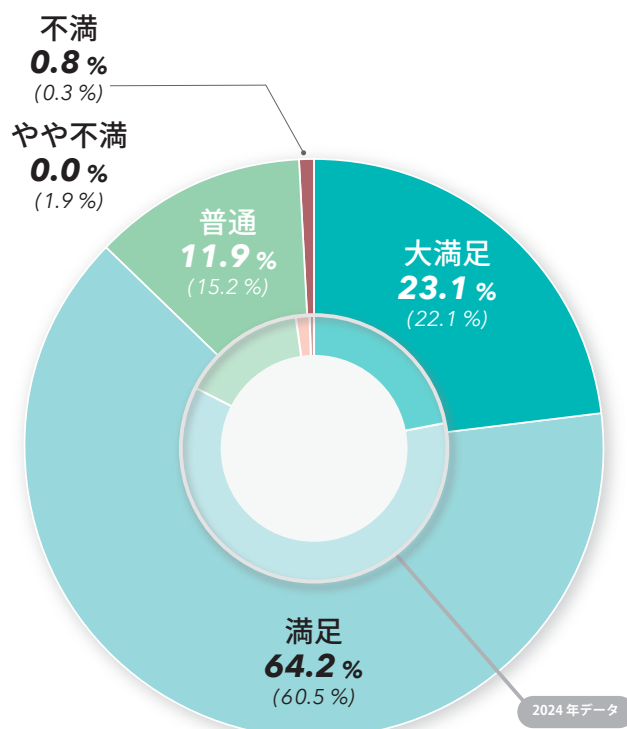
来 場 者 の 印 象



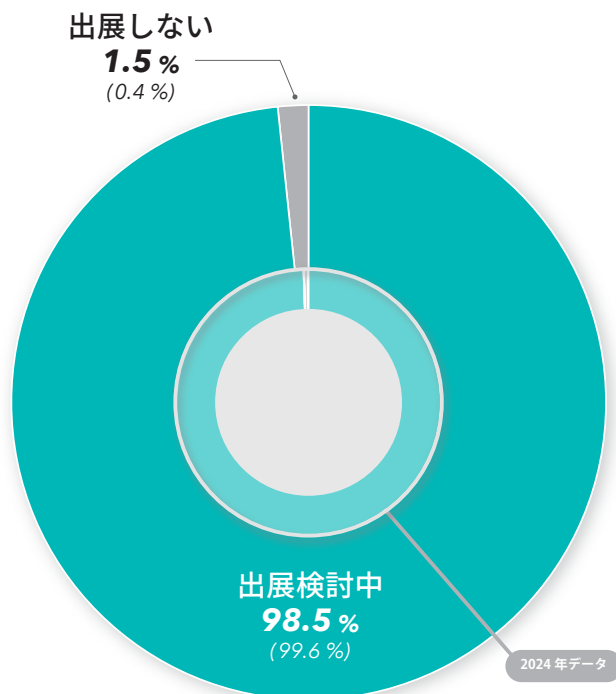
※内径・（ ）内は 2024 年度数値

人とくまのテクノロジー展YOKOHAMA

総合評価



次回出展の可能性



JSAE YOKOHAMA BEST 30 結果発表

来場者の皆さまに最も印象に残った出展企業をお選びいただきました。

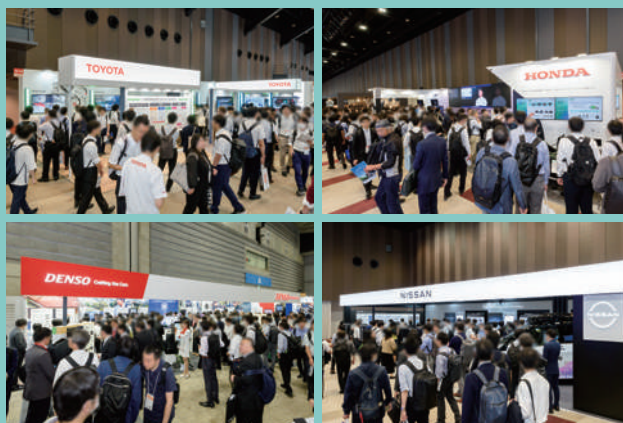


総投票数 **6,785** 票 (2024年度 6,486票)

1	トヨタ自動車株式会社	16	マツダ株式会社
2	本田技研工業株式会社	17	日野自動車株式会社
3	株式会社デンソー	18	トヨタ車体株式会社
4	日産自動車株式会社	19	株式会社村田製作所
5	株式会社アイシン	20	矢崎総業株式会社
6	Astemo株式会社	21	住友電気工業株式会社
7	株式会社SUBARU	22	豊田合成株式会社
8	株式会社東海理化	23	株式会社小野測器
9	三菱自動車工業株式会社	24	日本製鉄株式会社
10	ヤマハ発動機株式会社	25	ジャトロコ株式会社
11	スズキ株式会社	26	旭化成株式会社
12	三菱ケミカル株式会社	27	リョービ株式会社
13	いすゞグループ (いすゞ自動車株式会社 /UDトラックス株式会社)	28	シェフラー・ジャパン株式会社
14	ボッシュ株式会社	29	積水化学工業株式会社
15	トヨタ紡織株式会社	30	株式会社タチエス

その他、関心が寄せられた出展社

三井化学株式会社
株式会社東陽テクニカ
日本発条株式会社
コンチネンタル・オートモーティブ株式会社
東レ株式会社
株式会社堀場製作所
ダイキン工業株式会社
フタバ産業株式会社
株式会社カネカ
アイカ工業株式会社



本展示会に多大なるご貢献を賜りました出展社様に、自動車技術会として深く感謝の意を表し、感謝状を贈呈いたしました。

選考基準

「人とするまのテクノロジー展」への出展累計回数が15回以上、
もしくは出展累計小間数が50小間以上となられた出展社様

貢献出展社一覧



IMV株式会社



ウイツエンマンジャパン株式会社



株式会社大手技研



カトーテック株式会社



株式会社コイワイ



株式会社三五



サンゴバン株式会社



SOLIZE株式会社



太陽誘電株式会社



株式会社DTSインサイト



株式会社TBK



浜松ホトニクス株式会社



株式会社守谷商会



株式会社UACJ



リケンNPR株式会社



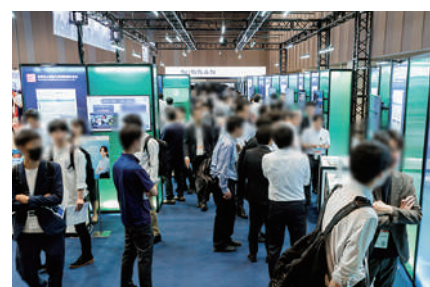
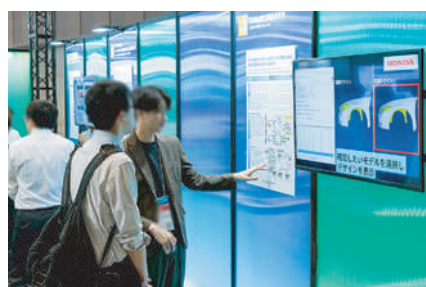
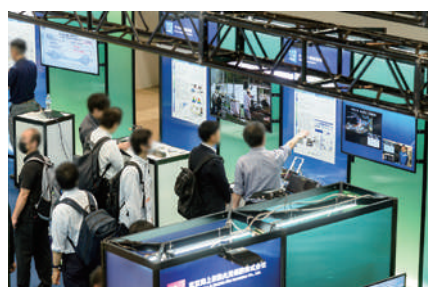
新しい技術との融合で創る クルマとモビリティの未来 ー DXで広がる自動車技術 ー

昨今、自動車業界はAIやビッグデータの活用といったデジタル技術革新DXにより、自動運転やテレマティクスを活用したサービスなど10年前とは比較できないほど進化しています。今まさに自動車技術は新しい技術領域との共創によりさらに飛躍し、クルマとモビリティの未来を創りだそうとしています。

本展示会では、DXで実現するクルマの進化、クルマを取り巻く社会・サービスの進化、モノづくりの進化という3つの視点で展示や講演を企画しました。

展示協力企業・団体 (五十音順)

株式会社アイシン／株式会社NTTドコモ／オムロン株式会社／株式会社SUBARU／株式会社ティアフォー／デンソーウェーブ株式会社／東京海上日動火災保険株式会社／トヨタ自動車株式会社／日産自動車株式会社／パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社／東日本高速道路株式会社／本田技研工業株式会社／Microsoft Research Asia／マツダ株式会社



JSAE企画講演

JSAE 企画展示のテーマに沿った講演を実施いたしました。

5/21 WED	10:30 ～ 11:30	モビリティDX戦略について 経済産業省 製造産業局 自動車課 モビリティDX室 室長 伊藤 建氏
	13:00 ～ 14:00	5Gと6Gによるモビリティの未来 株式会社NTTドコモ R&D戦略部 Chief Standardization Officer 兼 コーポレートエバンジェリスト 中村 武宏氏
5/22 THU	10:30 ～ 11:30	進化を続けるAIの行く先 ～人とAIが共生する社会とは？～ 慶應義塾大学 理工学部 教授 栗原 聡氏
	13:00 ～ 14:00	国内外における新たなモビリティサービスの潮流 株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部アーバンイノベーションコンサルティング部 シニアコンサルタント 川手 魁氏/井上 海氏
5/23 FRI	10:30 ～ 11:30	AIによる画像認識技術の進化 中部大学 理工学部 AIロボティクス学科 教授 藤吉 弘亘氏
	13:00 ～ 14:00	完全自動運転に向けた身体性を持つ基盤モデルの開発 チューリング株式会社 共同創業者 取締役 青木 俊介氏

新車開発講演

車両開発者がくるまづくりにかけた熱意・思い入れを語っていただく講演を実施いたしました。

5/21 WED	15:30 ～ 16:30	新型フォレスター 開発ストーリー 株式会社SUBARU 商品事業本部 プロジェクトゼネラルマネージャー 只木 克郎氏	
5/22 THU	15:30 ～ 16:30	新型アウトランダーPHEVの開発ストーリー 三菱自動車工業株式会社 製品開発本部 プロジェクト開発マネジメント部 担当部長 上平 真氏	

講演の様子



JSAE企画講演 / 藤吉 弘亘氏



JSAE企画講演 / 伊藤 建氏



新車開発講演 / 只木 克郎氏

フォーラムYOKOHAMA

自動車技術・産業および関連分野について最新の動向や将来の展望を紹介する講演会を現地開催しました。

5/21 WED	9:30 ~ 13:00	モビリティ設計検証におけるDXの動向 企画:モビリティ空間のグローバルな設計・検証におけるDX検討委員会
		Cars that think and communicate Iー 高度自動運転へ互いにわかりあえるクルマを目指して Iー 企画:エレクトロニクス技術部門委員会／自動運転技術部門委員会
	14:00 ~ 17:30	モータースポーツフォーラム「モータースポーツ技術と文化」 企画:モータースポーツ部門委員会
		サーキュラーエコノミーに向けた「しくみ」作り ～制度と実務～ 企画:リサイクル技術部門委員会
		Cars that think and communicate IIー 高度自動運転へ互いにわかりあえるクルマを目指して IIー 企画:エレクトロニクス技術部門委員会／自動運転技術部門委員会
5/22 THU	9:30 ~ 13:00	予見性なき社会を生きる今、エネルギーと自動車の将来を考える 企画:エネルギー部門委員会
		映像情報活用の最前線 企画:映像情報活用部門委員会
	14:00 ~ 17:30	社会変革と次世代のモビリティ 企画:モビリティ社会部門委員会
		高度化による緊急通報システムの未来 企画:事故自動緊急通報システム部門委員会
		車体の最新技術2025 ※当セッションのみ13:30開始 企画:構造形成技術部門委員会
5/23 FRI	9:00 ~ 12:30	走行中ワイヤレス給電(電化道路)の技術開発・実証動向 企画:ワイヤレス給電システム技術部門委員会
		自動車のサイバーセキュリティ最前線 ※当セッションのみ9:30開始 企画:サイバーセキュリティ講座企画委員会／サイバーセキュリティ技術部門委員会
		モビリティの未来に挑戦する革新的材料技術 I (鉄鋼) 企画:材料部門委員会
	13:30 ~ 17:00	モデルベース開発とモデル流通による自動車開発の革新に向けて 企画:自動車制御とモデル部門委員会
		新たなモビリティ社会に向けたイノベーションガバナンス 企画:モビリティガバナンス社会実装検討委員会
		モビリティの未来に挑戦する革新的材料技術 II (軽金属&化成品) 企画:材料部門委員会



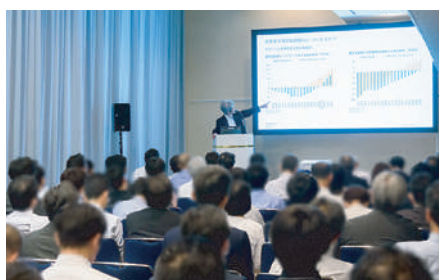
出展社セミナー

出展社が 30 分間のプレゼンテーションを通じて、製品・技術情報や企業・業界情報などを詳しく紹介しました。

5/21 WED	三洋貿易株式会社	高出力レーザーを用いた自動車産業向け表面加工の紹介
	SCSK 株式会社	AI エージェントを活用したモノづくりデータエンジニアリングの取り組み
	エイヴィエルジャパン株式会社	駆動ユニットや車両等の開発期間短縮とコスト削減を実現する粒子法流体解析ソリューションのご紹介
	Compact Power Motion GmbH (MMT)	コンパクト × 高出力！独モーター開発のプロが創る機電一体型 ePTO
	Japan Novosense Microelectronics 株式会社	NOVOSENSE のワンストップ車載半導体ソリューション：パワートレインからスマートコックピットまで
	DeepL ジャパン合同会社	自動車業界・製造業における言語 AI「DeepL」の活用
	株式会社ケン・オートメーション	赤外線サーモグラフィによる非破壊検査事例
	株式会社堀場製作所	法規試験のスマート化！多様化する燃費・電費・排ガス試験に対応し、省人・効率化を実現する“STARS”
	S&P Global Mobility	電動化の転換期と自動車部品産業
	株式会社 JMC	砂型によるギガキャスト試作と少量量産
	日本シノプシス合同会社	効率的な車載向けテストフレームワーク

5/22 THU	日本音響エンジニアリング株式会社	“真”・音響性能開発支援～防音材単体から部品、車両空間まで～
	株式会社ケン・オートメーション	非破壊検査・計測の最新技術情報
	MMT (MOVING MAGNET TECHNOLOGIES SA)	欧州発！仏メカトロのエキスパートが公開する次世代モーター＆高精度センシング技術
	武蔵エンジニアリング株式会社	SDGs に関係するディスペンス技術と液体材料について
	アルケマ株式会社	PA11 を中心としたアルケマのスペシャリティ材料 植物由来からより持続可能（サステナブル）な材料へ
	株式会社小野測器	法規認証試験に最適な GPS 速度計で、データガバナンスを支援
	株式会社 Leaner Technologies	調達 DX×AI で実現する次世代の調達 AX とは
	株式会社明電舎	電動パワートレイン評価に関するご提案
	株式会社 Quemix (SCSK 株式会社)	自動車業界における量子コンピュータ活用最新事例
	三洋貿易株式会社	国際的な複合サイクル腐食試験の歴史・トレンドと対応腐食試験機 Q-FOG の紹介
	ベクター・ジャパン株式会社	SDV の実現に向けたベクターの戦略と実プロジェクトでの取り組み

5/23 FRI	サンワトレーディング株式会社	熱可塑性複合材料と軽量化事例～難燃やサステナビリティの付加価値～
	ウイツエンマンジャパン株式会社	PFAS 規制を見据えた R744(CO ₂) エアコン用フレキシブルメタルホースの開発
	株式会社テクトロニクス&フルーク	大電力対応でありながら設置スペースと消費電力を大幅に削減可能な電力回生型双方向電源
	SCSK株式会社	AI×Web ベースプラットフォームによる複合領域の統合・最適化の実現
	プロメテック・ソフトウェア株式会社	Particleworks のマルチフィジクスソリューション
	dSPACE Japan株式会社	ソリューションプロバイダが考える SDV 開発における車載ソフトウェア開発環境の進化と拡張
	株式会社堀場製作所	電費試験の身体負担をゼロに！試験の効率化・省人化を促進する次世代設備ソリューション
	東京大学(計測エンジニアリングシステム株式会社)	蓄電池技術の現状と資源的観点からの将来展望
	ファンクションベイ株式会社	摩擦熱・伝熱による性能変化を予測する！ギア・ブレーキ・クラッチ等の事例で紹介する動解析ソリューション



モビリティDXイノベーションステージ

本年はノース会場にモビリティ DX エリアを設置し、「自動車に関わる DX」をテーマに、出展社によるプレゼンテーションステージを実施いたしました。

5/21
WED

SDV時代のサイバー／AIセキュリティ論証について

DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社

車両のSDV化を加速するバーチャルセンサーとは？～販売後の車両をアップデート～

Compredict

SDVプラットフォームを支えるWirelessCarの役割について

WirelessCar

SDVに求められる自動車サイバーセキュリティ～PlaxidityXからの提案～

PlaxidityX Ltd.

SDV実装に向けて

ボッシュ株式会社

5/22
THU

24時間以内に修正コードをクルマに適用！SDVを加速する最適なソフトウェアインテグレーションとテスト手法

tracetronic株式会社

ローカルダイナミックマップから乗員体調モニタまで、モビリティDXの実用化を加速するCBEAMエッジ・クラウド共有データベースIP

株式会社テクノアクセルネットワークス

700社以上が活用する言語AI：日本の自動車・製造業界のグローバルコミュニケーション事例

DeepL Japan合同会社

自動車サイバーセキュリティの最新グローバル動向及び、データ活用による「セキュリティ対策」と「リコール品質異常」の検知について

Upstream Security Ltd.

SDVとAAOSにおける挑戦について

P3

製造業における生成AI活用の最前線

株式会社エムニ

5/23
FRI

～複雑化・肥大化する製品開発に即応せよ～MBEとプロセス革新で開発LT半減を実現した事例とポイント

株式会社レイヤーズコンサルティング

暗黙知を競争力に転換するDX～変革期におけるリソースシフトの課題に対する業務プロセス変革～

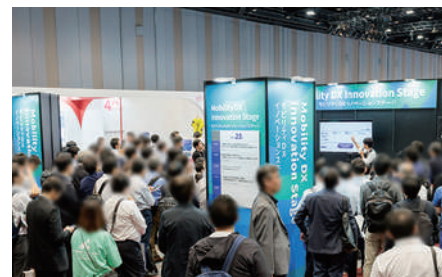
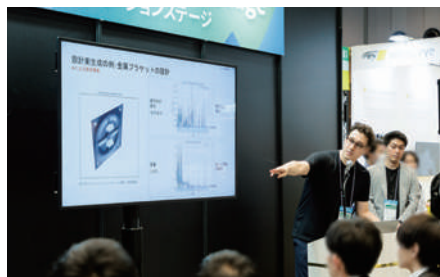
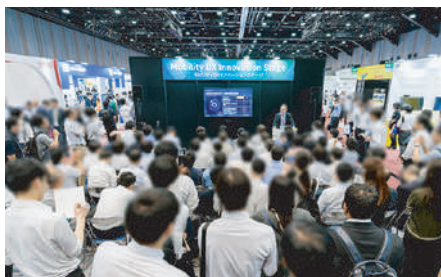
SOLIZE株式会社

モビリティ・イノベーションとは？－QNXの視点とアプローチ－

QNX

"AI駆動の形状探索で軽量×高剛性、開発期間短縮の実現－自動車部品設計の未来"

ブレイドテクノロジーズ株式会社



※ 6月末時点

本展示会は、様々な媒体で掲載・紹介されました。

テレビ

株式会社テレビ神奈川「NewsLink」	5/21
株式会社 TBS テレビ「N スタ」	5/21
テレビ愛知株式会社「クルマとミライ」	6/19, 6/26, 7/3

新聞・雑誌

中部経済新聞社	5/10, 5/17, 5/22, 6/2
日刊工業新聞社	5/13, 5/14, 5/20, 5/22, 5/23
日本経済新聞社	5/17
日刊自動車新聞社	5/19, 5/20, 5/21, 5/22, 5/23 5/26, 5/27, 5/29, 5/30, 6/2, 6/4 6/5, 6/6, 6/10, 6/11, 6/13, 6/17
神奈川新聞社	5/22
サイカパーキング株式会社	6/1
株式会社電気書院	6/12
株式会社二輪車新聞社	6/20

WEB

THE MOTOR WEEKLY	MONOist
carview!	WEB CARTOP
MOTA	カナロコ
ニコニコニュース	時事通信トレンドニュース Y
linvdoor News	YouTube
Mapion ニュース	ZAK II
DreamNews	乗りもののニュース
Response	innovaTopia
BIGLOBE ニュース	EE Times Japan
加工技術研究会	Woman excite
JIJI.COM	nifty ニュース
AFP BB News	価格 .com
RBB TODAY	webCG
産経新聞	TECH+
MOTOR CARS	JAF Mate Online
CREA	バイクの窓口
ゴム報知新聞	AUTO MESSE WEB
livedoor News	まつだのニュース
YAHOO! ニュース	
Car& レジャー	
Car Watch	
CAR CARE PLUS	
くるまのニュース	
Motor-FanTECH	
トラックニュース	
excite. ニュース	
テレ東+	
Motor-FanCAR	
Jタウンネット	
日経クロステック	
goo ニュース	
ヤングマシン	
月刊自家用車 WEB	
中部経済新聞	
日刊工業新聞	
展サポ	
日本経済新聞	
中日 BIZ ナビ	
dmenu ニュース	
朝日新聞 WEB	
電波新聞デジタル	
京都新聞	

本展示会は、多くのメディアに注目されました。

計145社 ※フリーランス含む (2024年度 166社)

五十音順掲載

株式会社RK通信社	株式会社GTアソシエーション	日本工業出版株式会社
IRuniverse株式会社	時事通信社	株式会社日本産機新聞社
アイティメディア株式会社	株式会社静岡新聞社	日本自動車ジャーナリスト協会
朝日新聞社東京本社	Gichoビジネスコミュニケーション株式会社	日本テクノロジーソリューション株式会社
株式会社朝日デジタルラボ	株式会社自動車春秋社	一般社団法人日本電気協会新聞部
株式会社アベルザ	株式会社自動車資料館	株式会社日本ビジネスプレス
株式会社イード	株式会社自動車新聞社	株式会社日本物流新聞社
ichigoichie	株式会社重化学工業通信社	日本ペイントホールディング株式会社
InternationalPressNetwork	株式会社潤滑通信社	日本放送協会
イントリックス株式会社	株式会社新樹社	日本モータースポーツ記者会
株式会社インプレス	株式会社新潮社	一般社団法人日本陸用内燃機関協会
エクステンション所属	新報株式会社	株式会社ニュースダイジェスト社
EditorialWorksタキル	株式会社せいび広報社	株式会社二輪車新聞社
株式会社オークネット・モーターサイクル	有限会社接着工業新聞社	株式会社ばね新聞社
オートインサイト株式会社	株式会社セミコンダクタポータル	株式会社ピーオーピー
株式会社オール・ピー・スタッフ	素形材通信社	株式会社ビーディーエス
OFFICE31051	株式会社大栄広告社	株式会社ファースト・プロモーション
株式会社オプトロニクス社	株式会社大河出版	株式会社ファスニングジャーナル
有限会社ガーデンシティ・プランニング	ダイセン株式会社	株式会社フォームタイムス社
カーワールドジャーナル	株式会社ダイヤモンド社	株式会社物流ニッポン新聞社
カエルム株式会社	株式会社タウンニュース社横浜中央支社	株式会社物流ニュース
株式会社化学工業日報社	中日新聞社	ブルームバークL.P.
株式会社加工技術研究会	中日新聞東海本社	株式会社ヘンシュウシャ
株式会社ガスエネルギー新聞	株式会社中部経済新聞社	株式会社ポスティコーポレーション
株式会社金型新聞社	T.K.コミュニケーションズ	株式会社ぼると出版
株式会社神奈川新聞社	株式会社TBSテレビ	株式会社日本金属通信社
カノラマジヤパン株式会社	株式会社テクノメディア	HondaTV事務局
関西ビジネスインフォメーション株式会社	株式会社テックタイムス	株式会社マイナビ
キャディ株式会社	株式会社Tech-T	毎日新聞社
京都新聞社	株式会社鉄鋼新聞社	株式会社マスコミ文化協会
グローブコム株式会社	テレビ愛知株式会社	ミシェルエンターテイメント
クロックワーク	株式会社テレビ神奈川	未来デザイン創造機構
株式会社芸文社	株式会社電気書院	MOVEASSOCIATE
GOICHI株式会社	株式会社電材流通新聞社	株式会社ムックハウス
株式会社講談社ビーシー	株式会社展示会営業マーケティング	株式会社メカニカル・テック社
交通タイムス社	株式会社電波新聞社	株式会社メディア・ヴァーグ
株式会社交文社	株式会社電波タイムス社	メディアジャパン株式会社
株式会社好文舎	一般社団法人東京都自動車整備振興会	株式会社モノグラフィカ
株式会社公論出版	株式会社東洋経済新報社	株式会社輸送経済新聞社
株式会社ゴムタイムス社	トムソン・ロイター・ジャパン株式会社	ヨクスル株式会社
株式会社コルプ	日刊工業新聞社	横河レンタ・リース株式会社
近藤スパ太郎事務所	日刊工業新聞社名古屋支店	横田晃事務所
cycle業界レポートNEO	株式会社日刊自動車新聞社	読売新聞東京本社
株式会社サステナ・メディア・ラボ	株式会社日経BP	株式会社リックテレコム
有限会社サン・ネット	株式会社ニッポン放送	Rinconsulting
株式会社三栄	公益社団法人日本外国特派員協会	
株式会社産業新聞社	日本経済新聞社	
株式会社産業新聞社東京本社	日本経済新聞社静岡支局	
株式会社産業タイムズ社東京本社	日本経済新聞社名古屋支社	
産報出版株式会社	日本経済新聞社浜松支局	



人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA
Automotive Engineering Exposition 2025 YOKOHAMA



人とくるまのテクノロジー展
Automotive Engineering Exposition

2025 ONLINE

結果報告書

- ONLINE STAGE 1

2025/5/14(水) - 6/4(水)

名 称	人とくるまのテクノロジー展 2025 ONLINE STAGE 1		
会 期	2025年5月14日(水)～ 6月4日(水)		
会 場	オンライン展示会サイト		
主 催	公益社団法人自動車技術会		
協 賛	(一社)板硝子協会 (一社)軽金属学会 (公社)計測自動制御学会 (一社)JASPAR (一社)潤滑油協会 (一社)情報処理学会 (一社)人工知能学会 (公社)石油学会、石油連盟 (一社)電気学会 (一社)電子情報通信学会 (公社)土木学会 (一社)日本アルミニウム協会、日本LCA学会 (一社)日本機械学会 (公社)日本工学会 (公社)日本材料学会 (一社)日本自動車会議所 (一社)日本自動車機械器具工業会 (一社)日本自動車機械工具協会 (一財)日本自動車研究所 (一社)日本自動車工業会 (一社)日本自動車車体工業会 (一社)日本自動車タイヤ協会 (一社)日本自動車部品工業会 (公財)日本自動車輸送技術協会 (一社)日本ディーラーニング協会 (一社)日本鉄鋼協会、日本内燃機関連合会 (一社)日本マグネシウム協会 (一社)モビリティサービス協会		
来 場 対 象 者	自動車・部品・車体メーカーの設計／研究／実験／開発の技術者・研究者、生産技術・品質管理／技術管理／購買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、自動車周辺企業の技術関係者、大学／専門学校／工業高校の教職員・学生など		
言 語 対 応	日本語・英語		

ONLINE STAGE 1

20255.14 WED - 6.4 WED

※（ ）内は 2024 年度数値

出 展 社 数



627 社

(601社)

来場登録者数



94,522 名

(89,761名)

訪 問 者 数



120,651 名

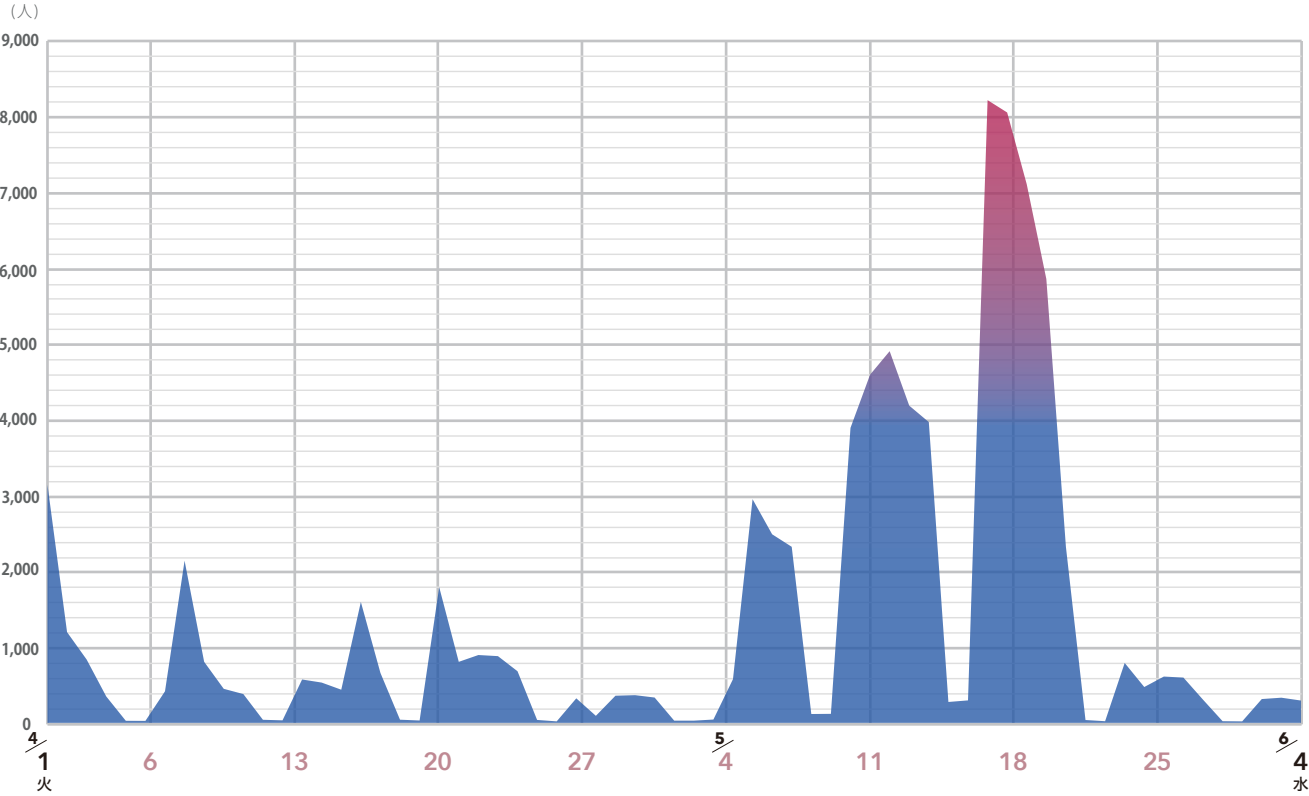
(126,793名)

25

来場登録者数 推移

ONLINE STAGE 1 登録者数

94,522 名

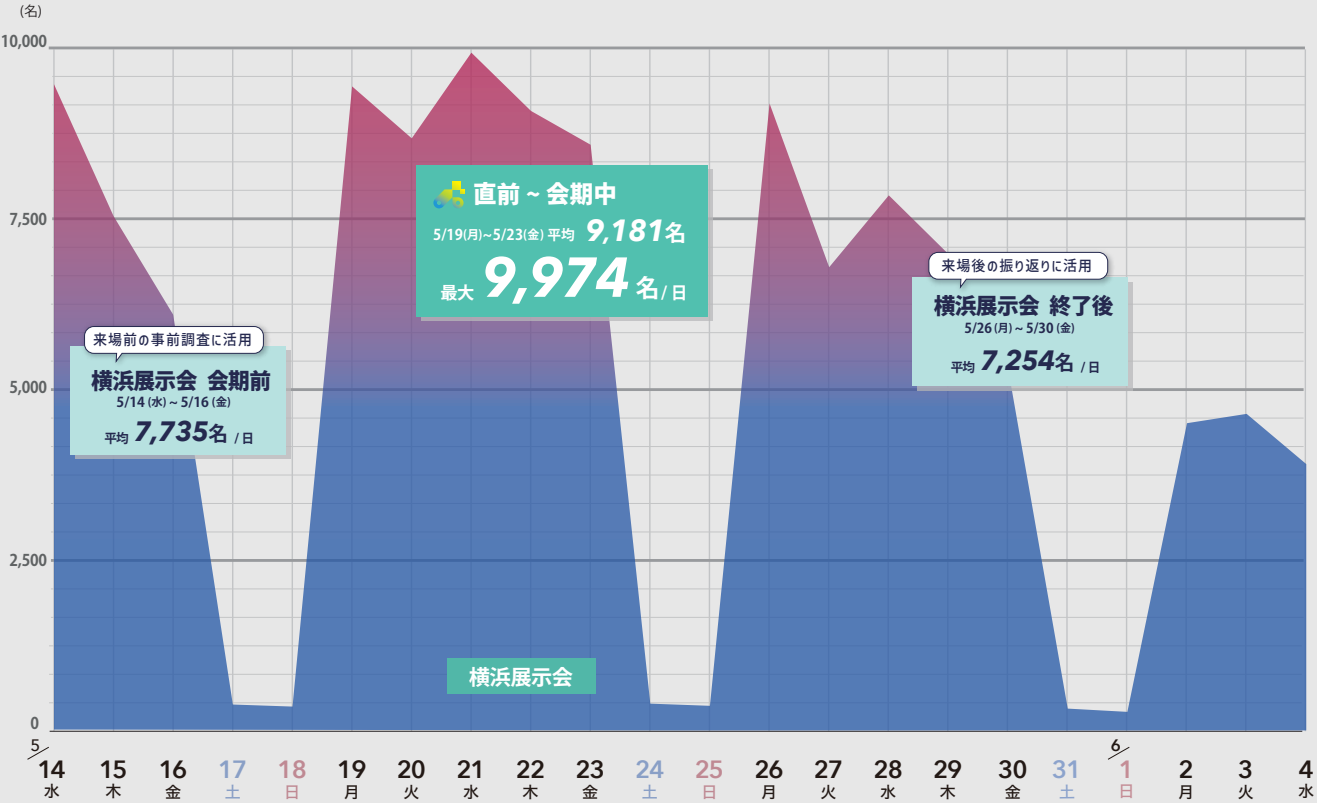


訪問者数 推移

ONLINE STAGE 1 訪問者数

120,651 名

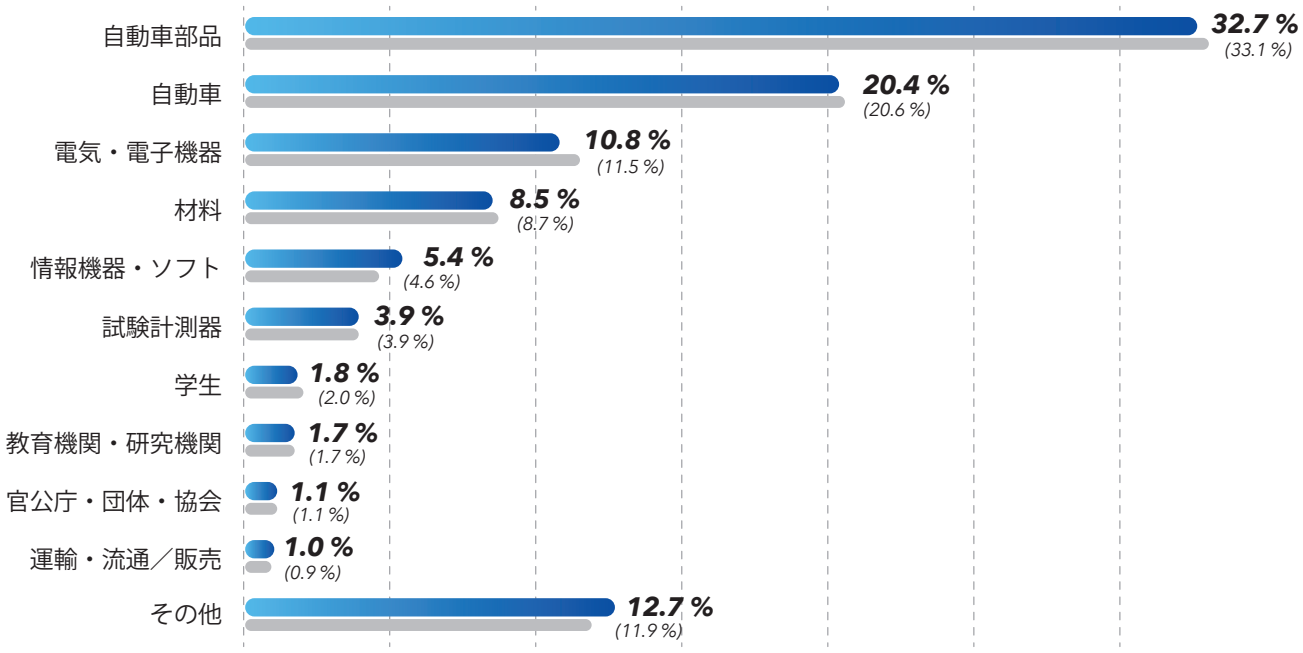
※ 訪問者数は、来場登録者がオンライン展示会へアクセスした訪問数(1日のうち複数回訪れても1カウント)です。



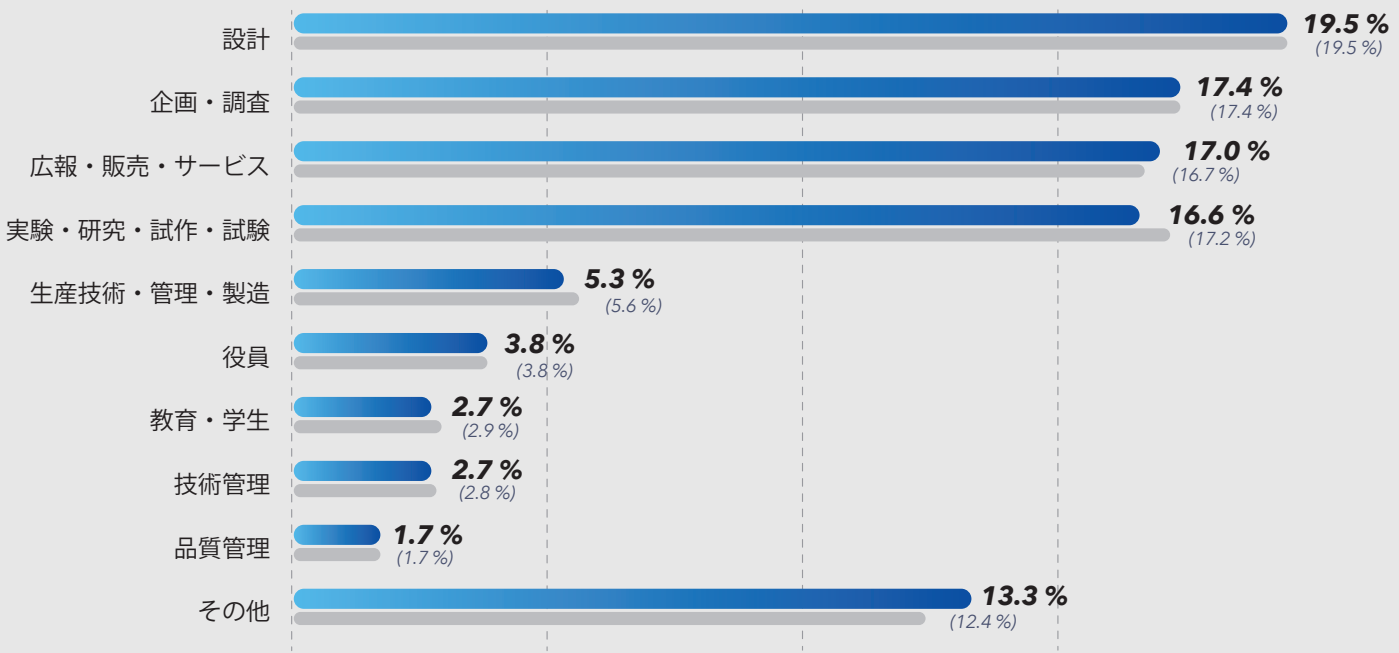
2025 年

2024 年

業 種



職 種

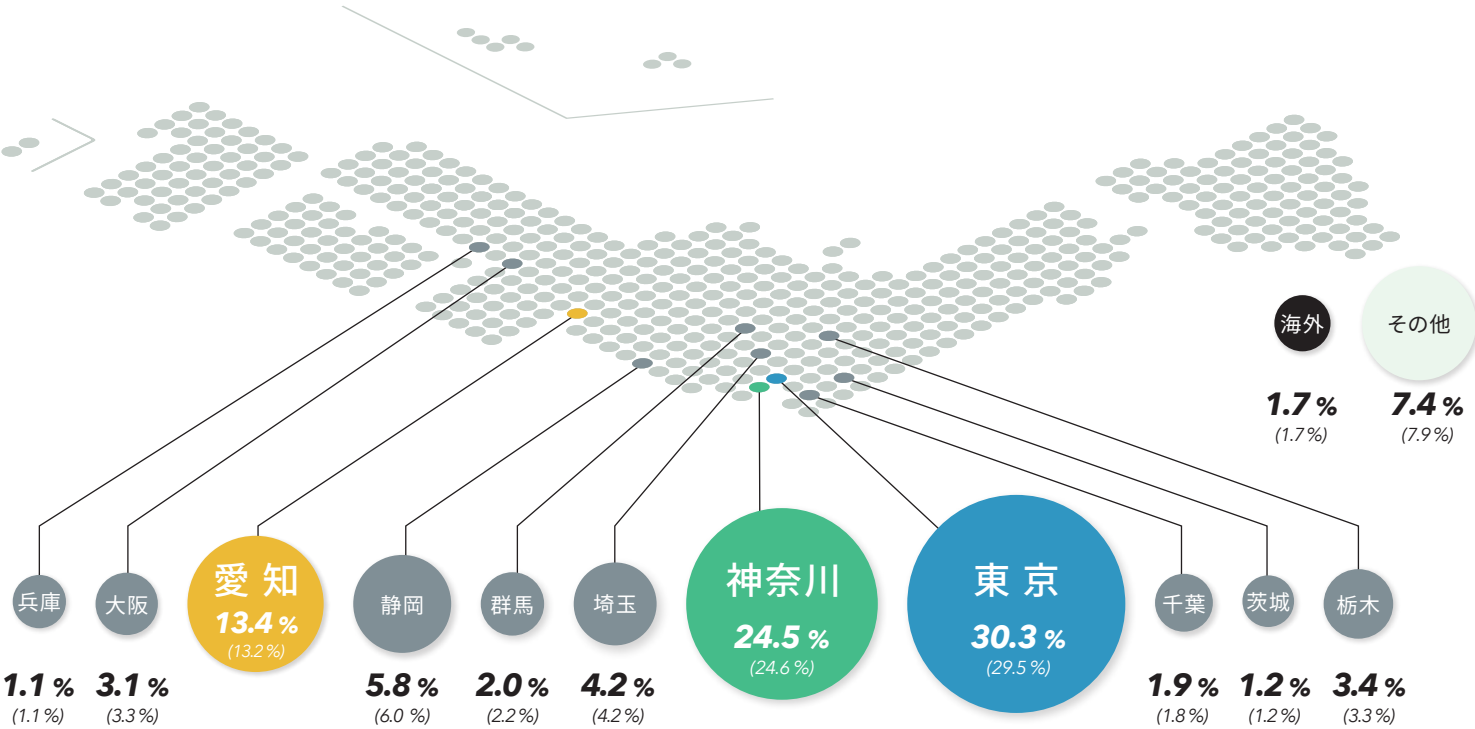


VISITORS

来場者データ

※ () 内は 2024 年度数値

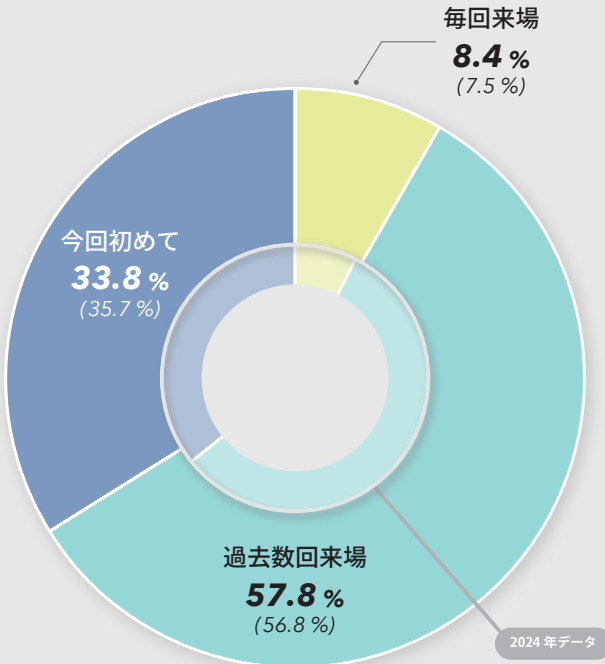
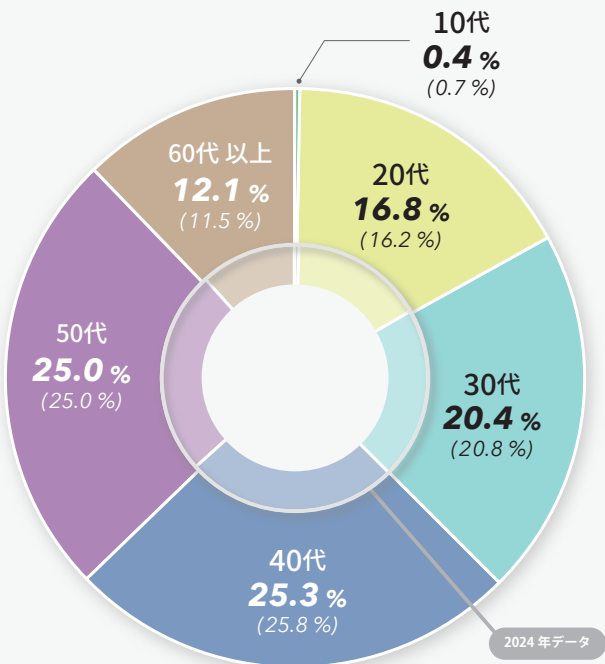
地 域



※ 内径・() 内は 2024 年度数値

年 代

過去の人とくまのテクノロジー展への
来場回数



デジタルMAP機能



約**3**人に**1**人が「活用した」と回答！

(横浜 来場者アンケートより算出)

ピン留めされた出展ブース

全体の

95.2%

(総出展アカウント 527 社)

平均ピン留め数

1社あたり

140 ピン

1ユーザーあたり

8.4 ピン

USERS' REVIEW

オンライン展示会・デジタルマップを活用したユーザーの声

興味分野を入力するだけで関連出展社が絞り込まれ、見学先の選定に役立ちました。時間が限られる中で非常に便利でした。

AI検索で関連出展社を多く見つけられました。便利でしたが、精度がもう少し上がると、さらに絞りやすくなると感じました。

閲覧履歴がMAPに残るのが便利でした。印付きMAPを印刷できる機能があれば、さらに効率よくブースを回れたと思います。

広い会場を効率よく回るために、事前に検索・MAP機能で予習しました。現地での動線づくりにとても役立ちました。

会場内をスマホだけで動けて便利でした。混雑時の通信遅延があるため、事前 DL 機能があるとさらに良いです。

会期後に展示内容を思い出すために活用しました。製品名や企業名を忘れても検索でき、報告レポート作成にも助かりました。

VISITORS

来場者アンケート

有効回答件数：1,393件



VISITORS' VOICE 来場者の声

展示規模が年々拡大し、1日ですべてのブースを回るのが難しくなっています。
事前にオンラインで展示内容を把握し、効率よく回るための情報提供がますます重要になると感じました。
ブースの絞り込みがしやすくなる仕組みに期待しています。

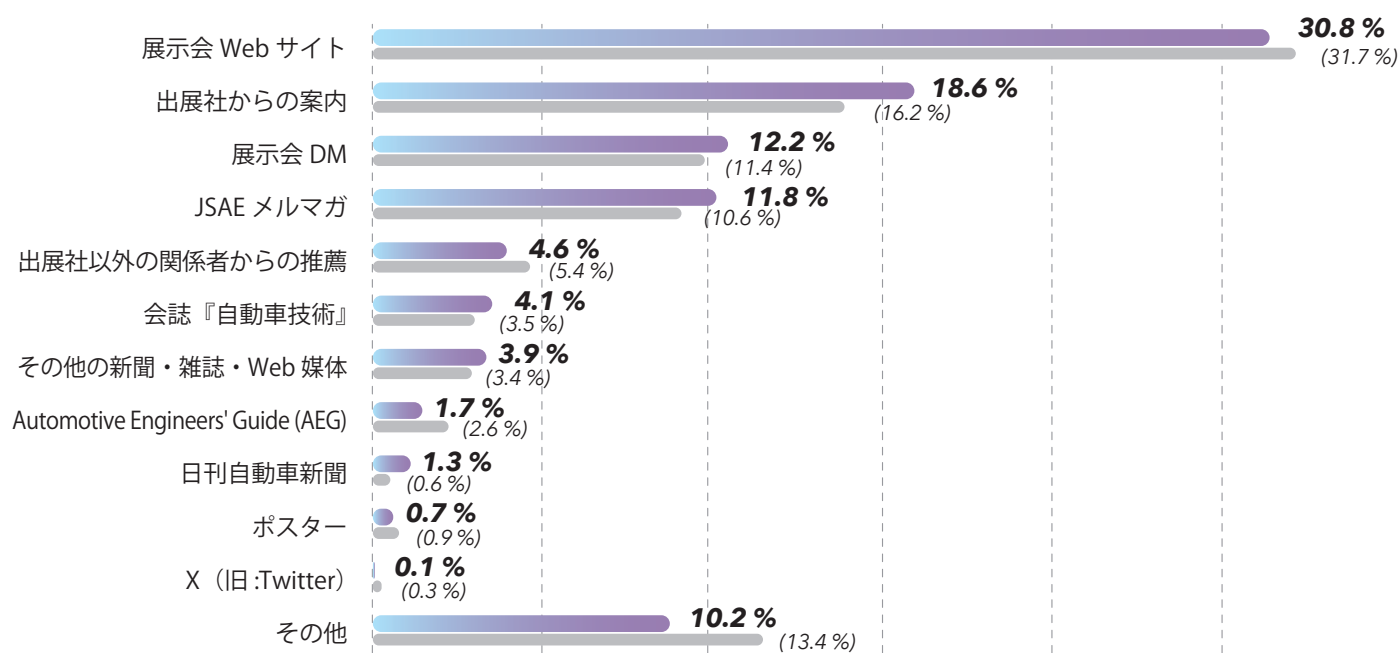
展示会を最大限に活用するために、出展社の主要技術や対象分野が一目でわかる紹介コンテンツがあると助かります。
AIなどを活用した検索性の向上で、来場者と出展社のマッチング精度がさらに高まることを期待しています。

現地会場ならではの熱気もありますが、オンラインならではの気軽さや柔軟さも魅力です。
平日はオンライン、水曜日から金曜日は現地といった参加スタイルを選べるのは非常にありがたく、今後もハイブリッド開催を継続してほしいです。

会場では説明に集中し、後でオンラインで資料を振り返るスタイルが理想的ですが、オンライン上に資料を掲載していない出展社もいたため、少し残念に感じました。
今後はオンライン資料の掲載率が上がると、より活用しやすくなると思います。

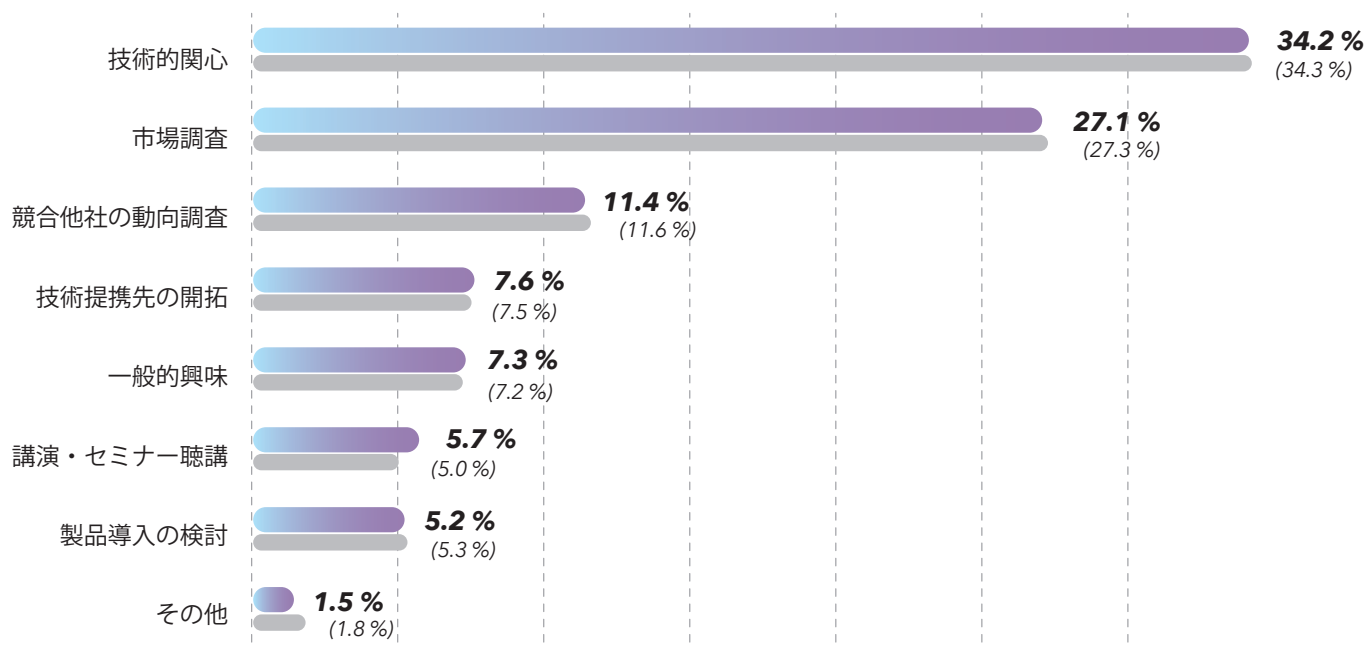
2025 年
2024 年

展示会を知ったきっかけ



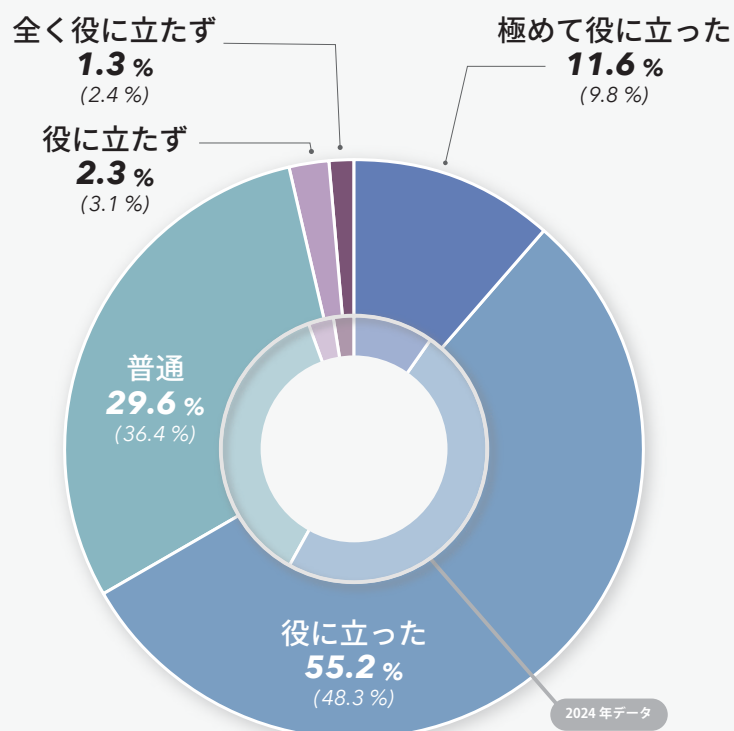
2025 年
2024 年

来場目的

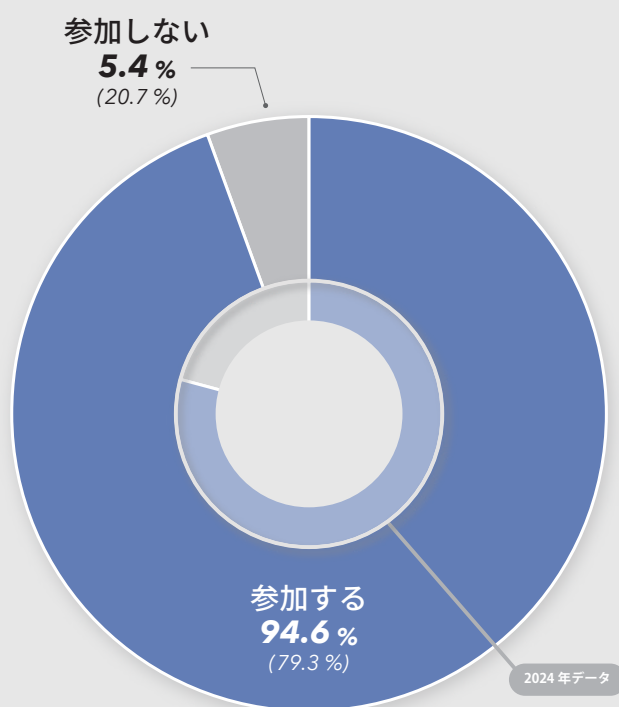


※内径・（ ）内は 2024 年度数値

来場目的の達成度

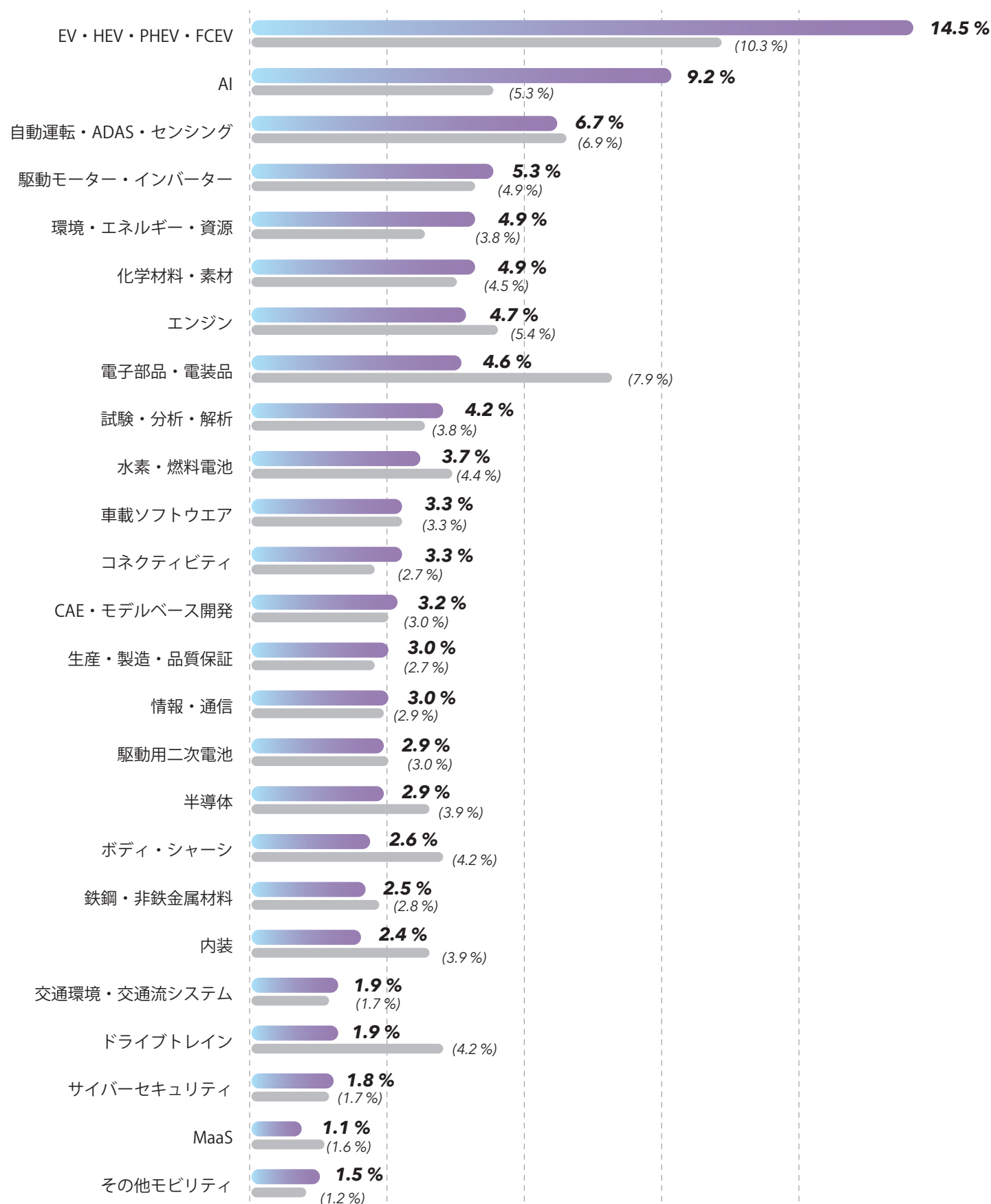


次回参加の可能性



2025 年
2024 年

興味のあるカテゴリ



EXHIBITORS

出展社アンケート

有効回答件数 : 43件



EXHIBITORS' VOICE

出展社の声

オンラインコンテンツを事前にしっかり準備したことで、自社ページへのアクセスや製品に関心を持った来訪者が増加し、手応えを感じました。

現地来場者が事前にオンラインで情報収集している様子もあり、接点の質が向上していると実感しています。

出展社セミナーを実施したことで、オンラインブースへの訪問が自然に誘導され、相乗効果を実感できました。

オンラインとリアルとの掛け合わせによる認知拡大・リード獲得は今後さらに活用していきたいポイントです。

オンライン展示会で掲載した製品情報が、SEOや生成AIの学習に影響しているのか、会期後もWeb経由での問い合わせが継続的に発生しています。

こうした中長期の効果も考慮し、今後もオンライン出展を継続したいと考えています。

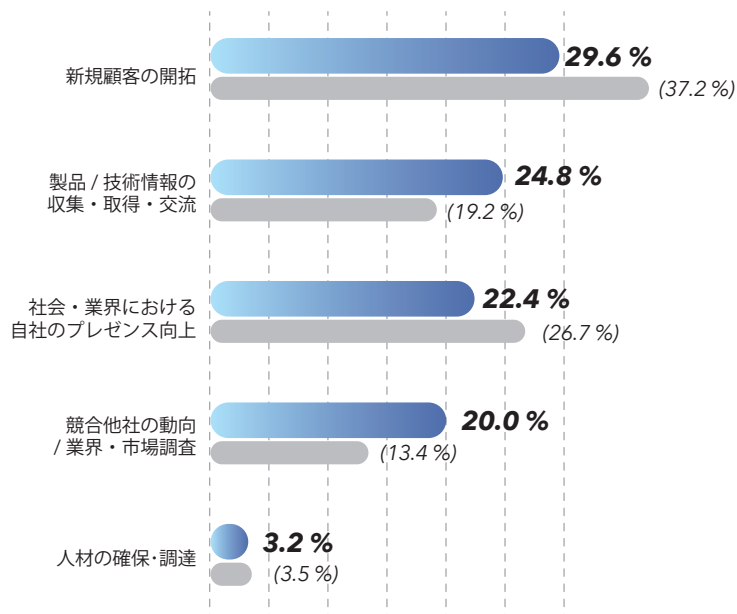
オンラインとリアルの両方を準備するには社内リソースに限られており、英語対応や専用コンテンツの制作まで手が回らないことが課題です。

ただ、オンライン出展をしないことでプレゼンスが下がる懸念もあり、今後は制作支援などの仕組みがあるとより活用しやすいと感じます。

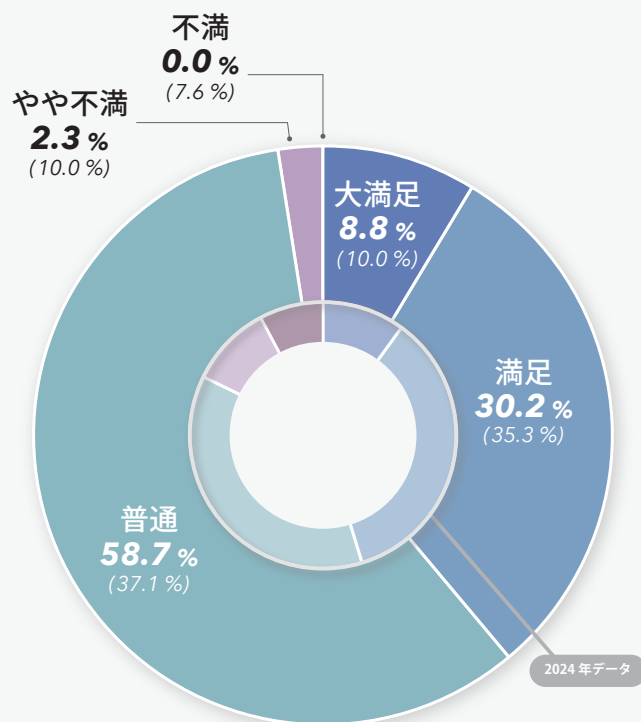
2025 年
2024 年

※内径・（ ）内は 2024 年度数値

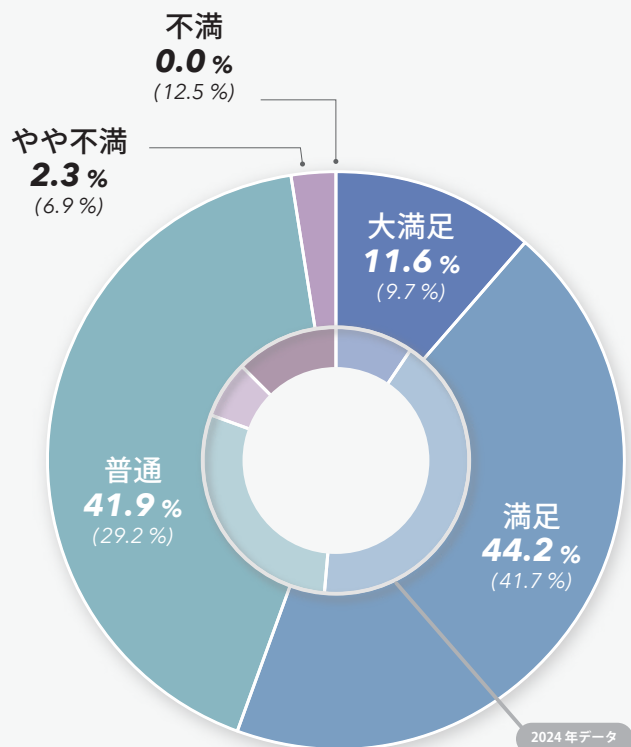
出 展 目 的



出展目的の達成度

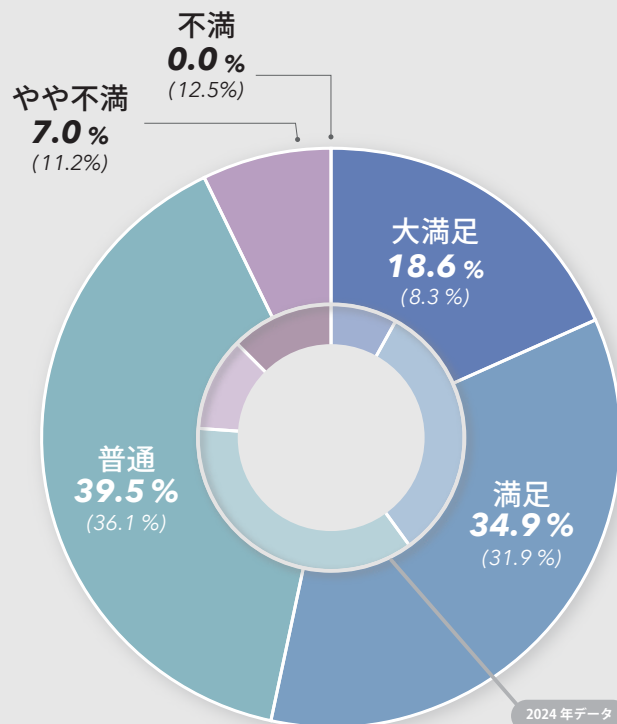


来 場 者 の 印 象



人とくまのテクノロジー展ONLINE STAGE 1

総合評価



人とくるまのテクノロジー展 2025 ONLINE STAGE 1では、5月14日(水)~6月4日(水)にかけて94,522名に来場登録いただきました。
訪問者数が多かった上位30位をご紹介します。

STAGE 1 アクセス TOP 10



1

トヨタ自動車株式会社



2

株式会社デンソー



3

本田技研工業株式会社

4

日産自動車株式会社

5

マツダ株式会社

6

トヨタ紡織株式会社

7

株式会社SUBARU

8

三菱自動車工業株式会社

9

株式会社アイシン

10

スズキ株式会社

11 三菱ケミカル株式会社

12 いすゞグループ
(いすゞ自動車株式会社 / UD トラックス株式会社)

13 株式会社東海理化

14 ヤマハ発動機株式会社

15 古河電気工業株式会社

16 シェフラー・ジャパン株式会社

17 積水化学工業株式会社

18 日野自動車株式会社

19 株式会社ジェイテクト

20 トヨタ車体株式会社

21 住友電気工業株式会社

22 株式会社カネカ

23 ダイtron株式会社

24 矢崎総業株式会社

25 豊田合成株式会社

26 ボッシュ株式会社

27 旭化成株式会社

28 SCSK 株式会社

29 ダイキョーニシカワ株式会社

30 アルプスアルパイン株式会社

JSAE企画講演

アーカイブ配信 5/28(水)~6/4(水) JSAE会員限定配信 6/5(木)~6/13(金)

モビリティDX戦略について 経済産業省 製造産業局 自動車課 モビリティDX室 室長 伊藤 建氏
5Gと6Gによるモビリティの未来 株式会社NTTドコモ R&D戦略部 Chief Standardization Officer 兼 コーポレートエバンジェリスト 中村 武宏氏
進化を続けるAIの行く先 ～人とAIが共生する社会とは？～ 慶應義塾大学 理工学部 教授 栗原 聡氏
国内外における新たなモビリティサービスの潮流 株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部アーバンイノベーションコンサルティング部 シニアコンサルタント 川手 魁氏/井上 海氏
AIによる画像認識技術の進化 中部大学 理工学部 AIロボティクス学科 教授 藤吉 弘亘氏
完全自動運転に向けた身体性を持つ基盤モデルの開発 チューリング株式会社 共同創業者 取締役 青木 俊介氏

新車開発講演

アーカイブ配信 5/28(水)~6/4(水) JSAE会員限定配信 6/5(木)~6/13(金)

新型フォレスター 開発ストーリー 株式会社SUBARU 商品事業本部 プロジェクトゼネラルマネージャー 只木 克郎氏
新型アウトランダーPHEVの開発ストーリー 三菱自動車工業株式会社 製品開発本部 プロジェクト開発マネジメント部 担当部長 上平 真氏

出展社セミナー

ATESTEO ジャパン株式会社	パッシブ及びアクティブ負荷装置によるインバータ環境耐久試験
アルケマ株式会社	アルケマのスペシャリティ材料 リアル展示会での展示製品の紹介
エイヴィエルジャパン株式会社	Euro7に対応したブレーキ摩耗粉塵計測手法の紹介ならびに今後の動向
S&P Global Mobility	米国保護貿易主義が世界自動車産業に与える影響
SCSK 株式会社	樹脂成形シミュレーション”SIGMASOFT”の自動最適化機能を用いた金型仕様の改善と設計効率化手法
SCSK 株式会社	SCSKのトポロジー最適化ソリューションのご紹介 ～構造設計に革新をもたらすCAE～
SCSK 株式会社	電池材料開発におけるマテリアルズ・インフォマティクスの活用
株式会社小野測器	法規認証試験に最適なGPS速度計で、データガバナンスを支援
計測エンジニアリングシステム株式会社	自動車業界を支えるシミュレーション技術のご紹介
サンワトレーディング株式会社	連続繊維熱可塑性材料の導入 と その軽量化事例 ～簡易版～
Japan Novosense Microelectronics 株式会社	NOVOSENSE 車載ソリューションのご紹介
SOLIZE 株式会社	最終製品への3Dプリンター活用～自動車業界における実績と新たな選択肢～
dSPACE Japan 株式会社	ソリューションプロバイダが考えるSDV開発における車載ソフトウェア開発環境の進化と拡張
テクマトリックス株式会社	車載・組み込み開発の課題を解決する、効率化手法のご紹介～割り込み干渉の検出と影響分析～
日本音響エンジニアリング株式会社	“真”・音響性能開発支援 ～防音材単体から部品、車両空間まで～
日本シノプシス合同会社	効率的な車載向けテストフレームワーク
日本シノプシス合同会社	SW 継続テスト (CI/CT) 用の車両電子デジタルツイン
Vicor 株式会社	ゾーン型電気・電子アーキテクチャのメリットを最大限に引き出す、Vicorの最新電源ソリューション
ファンクションベイ株式会社	摩擦熱・伝熱による性能変化を予測する！ギア・ブレーキ・クラッチ等の事例で紹介する動解析ソリューション
プロメテック・ソフトウェア株式会社	粒子法流体解析ソフトウェア「Particleworks」のご紹介
PolyWorks Japan 株式会社	3D計測のデジタルスレッド
株式会社堀場製作所	法規試験のスマート化！多様化する燃費・電費・排ガス試験を省人・効率化するHORIBAソリューション
株式会社堀場製作所	電費試験の身体負荷をゼロに！試験の効率化・省人化を促進する次世代設備ソリューション
Moving Magnet Technologies SA	欧州発！仏メカトロのエキスパートが公開する次世代モーター＆高精度センシング技術
株式会社明電舎	電動パワートレイン評価に関するご提案

技術情報ブリーフィング

各出展技術・製品の細部にフォーカスし、担当者へのインタビューや実際の製品稼働状況などをわかりやすく紹介いただきました。



EXHIBITORS LIST

出展社一覧

※ YOKOHAMA、ONLINE STAGE 1 の合計数

THE NUMBER OF
EXHIBITORS

出展社数

627 社

THE NUMBER OF
EXHIBIT BOOTHS

出展小間数

1,470 小間

自動車

13
社

部品

232
社

材料

50
社

テスト

175
社

CAE・
ソフトウェア

59
社

カーエレクトロニクス

31
社

R&D・出版・
団体

67
社

カテゴリ別・五十音順掲載 共同出展社／グループ出展社は一字下げ、●はオンラインのみ出展社

自動車

いすゞグループ

- いすゞ自動車株式会社
- UDトラックス株式会社

スズキ株式会社

株式会社 SUBARU

ダイハツ工業株式会社

トヨタ自動車株式会社

トヨタ車体株式会社

日産自動車株式会社

日野自動車株式会社

本田技研工業株式会社

マツダ株式会社

三菱自動車工業株式会社

ヤマハ発動機株式会社

伊藤金属工業株式会社

イリソ電子工業株式会社

イワタボルト株式会社

株式会社ヴァレオジャパン

Wieland

ウイツエンマンジャパン株式会社

株式会社生方製作所

HKT 株式会社

株式会社エクセディ

- 株式会社ダイナックス

SMK 株式会社

SJM CO.,LTD.

株式会社エッチ・ケー・エス

NOK 株式会社

NTN 株式会社

株式会社エフ・シー・シー

MMT (MOVING MAGNET TECHNOLOGIES SA)

- CPM

MD ELECTRONICS Japan 合同会社

Elmos Japan 株式会社

エルリングクリンガーマルサン株式会社

エレファンテック株式会社

オエティカジャパン株式会社

大阪フォーミング株式会社

オートリンクジャパン株式会社

公益財団法人岡山県産業振興財団

- 井原精機株式会社

- カワムラ化工株式会社

- 協和ファインテック株式会社

- 新興工業株式会社

- 株式会社精密スプリング製作所

- タイメック株式会社

- ヒルタ工業株式会社

- 株式会社藤岡エンジニアリング

- コアシステム機器株式会社

- コアサ工機株式会社

小川工業株式会社

株式会社オティックス

株式会社オリジン

Caillau

カウテックスジャパン株式会社

河西工業株式会社

株式会社加藤製作所

キーパー株式会社

株式会社木村鋳造所

- Laubinger + Rickmann GmbH & Co. KG

- Grunewald GmbH & Co. KG

クノールブレムゼ商用車システムジャパン株式会社

倉敷化工株式会社

株式会社クリモト

桑原鋳工株式会社

京浜精密工業株式会社

ゲスタンプ・オートテック・ジャパン株式会社

ケル株式会社

株式会社コイワイ

- 株式会社青木製作所

コンチネンタル・オートモーティブ

株式会社ササキ

SUSPA (Nanjing) Co., Ltd.

澤久工業株式会社

株式会社産栄工業

株式会社三五

サンゴバン株式会社

GMB 株式会社

CWB エレクトロニクスジャパン株式会社

株式会社ジューテクト

株式会社 JMC

株式会社ジェイテクト

JL MAG RARE-EARTH JAPAN 株式会社

シェフラー・ジャパン株式会社

しげる工業株式会社

- 株式会社 IBUKI

島田理化工業株式会社

ジャトコ株式会社

シュンク・ソノシステムズ

信越電装株式会社

新電元工業株式会社

株式会社杉浦製作所

スターライト工業株式会社

株式会社ストラタシス・ジャパン

スバルジャパン株式会社

株式会社 SUPWAT

部品

株式会社愛幸発條

愛三工業株式会社

株式会社 IJTT

株式会社アイシン

愛知製鋼株式会社

I-PEX 株式会社

株式会社青海製作所

アサヒフオージ株式会社

株式会社朝日ラバー

Astemo 株式会社

株式会社アドバネクス

アナリスリサーチ株式会社

- 中央光学出版株式会社

Amsted Automotive Group

American Axle & Manufacturing(AAM)

アルプスアルパイン株式会社

Albonair GmbH Ltd.

アンフェノールジャパン株式会社

iwis mobility systems Japan 株式会社

イグス株式会社

株式会社イクヨ

市光工業株式会社

住友重機械工業株式会社
 - 日本スピンドル製造株式会社
 - 株式会社トピア
 住友電気工業株式会社
 株式会社センサータ・テクノロジーズ ジャパン
 ソウルセミコンダクター株式会社
 SONCEBOZ
 第一実業株式会社
 ダイキョーニシカワ株式会社
 大同メタル工業株式会社
 ダイトロン株式会社
 大豊工業株式会社
 株式会社太洋工作所
 太陽誘電株式会社
 株式会社タカギセイコー
 株式会社タチエス
 中央発條株式会社
 中日電熱株式会社
 超越電子株式会社
 株式会社椿本チエイン
 TE Connectivity Japan 合同会社
 株式会社 TBK
 TPR 株式会社
 デルタ工業株式会社
 デルフィンゲン・ジャパン株式会社
 株式会社デンソー
 株式会社東海理化
 株式会社東京アールアンドデー
 東ブレ株式会社
 所沢軽合金株式会社
 株式会社戸田レーシング
 豊田合成株式会社
 トヨタ紡織株式会社
 株式会社豊中ホット研究所
 トライス株式会社
 株式会社ナカリキッドコントロール
 ナミテイ株式会社
 ニチコン株式会社
 株式会社ニックス
 日軽金 ALMO 株式会社
 株式会社日進 PREVO
 日東精工株式会社
 日本ケミコン株式会社
 日本精機株式会社
 日本精工株式会社
 日本特殊陶業株式会社
 日本発条株式会社
 日本キャノン株式会社
 日本航空電子工業株式会社
 日本スピンドル製造株式会社
 日本ソセー工業株式会社
 日本端子株式会社
 日本プラスト株式会社
 日本ムーグ株式会社
 野田プラスチック精工株式会社
 ●Vikor 株式会社
 包頭天和磁材科技株式会社
 株式会社ハンバモールド
 パナソニック インダストリー株式会社
 浜松ホトニクス株式会社

ビクトレックスジャパン株式会社
 株式会社ビザスク
 株式会社ビューズ
 ヒロセ電機株式会社
 フォスジャパン株式会社
 深瀬商事株式会社
 - コーンズ テクノロジー株式会社
 - DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社
 - MICRODIA SA
 - WITELS-ALBERT GmbH
 - DSE Test Solutions A/S
 - FMS Force Measuring Systems AG
 - Aim Systems GmbH
 - Clinton Instrument Company
 株式会社フコク
 - 株式会社東京ゴム製作所
 藤倉コンポジット株式会社
 株式会社不二越
 フタバ産業株式会社
 ●ブラザー販売株式会社
 古河電気工業株式会社
 ブローゼジャパン株式会社
 PROFIL Japan
 兵神装備株式会社
 PEM Japan K.K.
 ヘラマントイトン株式会社
 ボーンズ アジア パシフィック インク 日本支店株式会社
 BOCAR
 ボッシュ株式会社
 ホッティーポリマー株式会社
 ポップリベット・ファスナー株式会社
 BorgWarner
 本多通信工業株式会社
 マーティンレア オートモーティブ ジャパン株式会社
 マーレグループ
 マイクロファスナー株式会社
 マクセル株式会社
 株式会社松井製作所
 松本興産株式会社
 丸紅エレクトロニクス株式会社
 株式会社水野鉄工所
 株式会社三星製作所
 - 龍神村森林組合
 - 株式会社ヤマト建設
 ミネベアミツミ株式会社
 株式会社村田製作所
 ムラテックメカトロニクス株式会社
 株式会社メタルアート
 ものづくり支援センターしもすわ
 - 株式会社共進精工
 - 株式会社セリオテック
 - 大和電機工業株式会社
 - 株式会社イングスシナノ
 - 株式会社長野日高産業
 株式会社モルフォ
 矢崎総業株式会社
 柳河精機株式会社 / 株式会社ダイヤモンド
 株式会社山田製作所
 株式会社ユニバンス
 有限会社吉川製作所

Rheinmetall AG
 リーナー
 リケン NPR 株式会社
 リズム株式会社
 リナマージャパン株式会社
 リョービ株式会社
 株式会社 Resilire
 株式会社レゾナック
 ロラックスジャパン

材料

アイカ工業株式会社
 株式会社浅野研究所
 旭化成株式会社
 アルケマ株式会社
 イーストマンケミカルジャパン株式会社
 出光興産株式会社
 株式会社ウェーブロック・アドバンスト・テクノロジー
 SWCC 株式会社
 エリコンジャパン株式会社
 株式会社カネカ
 株式会社金陽社
 株式会社クラレ
 株式会社神戸製鋼所
 コベストロジャパン株式会社
 ZACROS 株式会社
 三芳化学工業株式会社
 サンワトレーディング株式会社
 芝浦機械株式会社
 株式会社新日本電波吸収体
 住友化学株式会社
 住友ベークライト株式会社
 株式会社スリーボンド
 積水化学工業株式会社
 ダイキン工業株式会社
 株式会社 DJK
 デュボンジャパン株式会社
 DELO 工業接着剤 & アベックス株式会社
 東洋ドライループ株式会社
 東レ株式会社
 株式会社巴川コーポレーション
 日本製鉄株式会社
 日本ゼオン株式会社
 日本プラズマトリート株式会社
 株式会社橋本屋
 Bax 株式会社 / MSR 株式会社
 ハルターマン・カーレス・ジャパン合同会社
 BASF グループ
 富士高分子工業 (FUJIPOLY) 株式会社
 株式会社プロテリアル
 ヘガネスジャパン株式会社
 ヘンケルジャパン株式会社
 ポリプラ・エボニック株式会社
 松尾産業株式会社
 三井化学株式会社
 三菱ケミカル株式会社
 ミドリオートレザー株式会社
 株式会社 UACJ
 ユニチカ株式会社

リケンテクノス株式会社

テストニング

株式会社アイ・アール・システム

IAV 株式会社

IMV 株式会社

ITK エンジニアリングジャパン株式会社

●アイテックジャパン株式会社

Axiometrix Solutions Ltd.

- 丸文株式会社

- 株式会社東陽テクニカ

- コーンズテクノロジー株式会社

- G.R.A.S. Sound & Vibration ApS

- imc Test & Measurement GmbH

- Audio Precision, Inc.

ASAM Japan G.K.

アストロデザイン株式会社

ATESTEO ジャパン株式会社

アトセンス株式会社

株式会社アネブル

株式会社アプトポッド

アメテック株式会社

株式会社 e・オータマ

- 株式会社オータマ

株式会社イーゾーメジャー

イータス株式会社

- 日本ローターバツハ株式会社

IDIADA Automotive Technology S.A.

VI-grade

株式会社上島製作所

エア・ブラウン株式会社

エイヴィエルジャパン株式会社

AB Dynamics 合同会社

AIP GmbH & Co. KG

- 岡谷鋼機株式会社

- APL Automobil-Pruftechnik Landau GmbH

株式会社エー・アンド・デイ

- 株式会社 ベスト測器

ATI Worldwide LLC

株式会社エーディーエステック

株式会社 SPI エンジニアリング

株式会社エビデント

エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社

エフティテクノ株式会社

エムティエスジャパン株式会社

株式会社大手技研

株式会社オートテックジャパン

オートマックス株式会社

沖エンジニアリング株式会社

株式会社オクテック

株式会社小野測器

株式会社オブソック

- Kvaser

- Dearborn Group

- RA consultant

- ESD

- Proemion

ガイロジック株式会社

一般財団法人化学物質評価研究機構

カトーテック株式会社

株式会社 GAFS

- Blueke 株式会社

- WINDHILL Technologies Co., Ltd.

- IPETRONIK GmbH & Co. KG

- TraceTronic 株式会社

- 株式会社 MCOR

キーコム株式会社

キーサイト・テクノロジー株式会社

菊水電子工業株式会社

株式会社キトー

キャテック株式会社

QMAIL

株式会社共和電業

株式会社クレアクト

株式会社グローブ・テック

クロマジャパン株式会社

株式会社ケン・オートメーション

高分子計器株式会社

国際計測器株式会社

コメットテクノロジー・ジャパン株式会社

株式会社鷺宮製作所

三洋貿易株式会社

GTR テック株式会社

JFE テクノリサーチ株式会社

株式会社システムプラス

株式会社島津製作所

株式会社ジャスティ

ジャパンブロープ株式会社

新日本特機株式会社

シンフォニアテクノロジー株式会社

ストリンゴ株式会社

株式会社高砂製作所

株式会社司測研

ティアック株式会社

dSPACE Japan 株式会社

株式会社 TMEIC

株式会社ディテクト

株式会社テクシオ・テクノロジー

テクトロニクス

株式会社テクニカルサポート

●テクマトリックス株式会社

テスコ株式会社

株式会社テック技販

デュージャパン株式会社

●テレデザイン・レクロイ

株式会社東京測器研究所

東京ダイレック株式会社

東京貿易テクノシステム株式会社

株式会社東測

株式会社東陽テクニカ

東洋電機製造株式会社

トーホーエンジニアリング株式会社

株式会社トプコンテクノハウス

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社

●内藤電誠工業株式会社

株式会社ナックイメージテクノロジー

ニシヤマ / 大和製衡 / 日本風洞製作所

株式会社 NIPPO

株式会社日本イントリピッドコントロールシステムズ

日本音響エンジニアリング株式会社

日本カノマックス株式会社

日本キスラー合同会社

一般財団法人日本自動車研究所

日本電計株式会社

一般財団法人日本品質保証機構

- 株式会社ディーエスピーリサーチ

日本無線株式会社

株式会社日本レーザー

株式会社ネットビジョン

株式会社ノビテック

株式会社バイオシステム

株式会社原製作所

パルステック工業株式会社

株式会社バルメソ

日置電機株式会社

株式会社ヒューマネティクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン

株式会社フィジックステクノロジー

- TechnoTeam Bildverarbeitung GmbH

VBOX JAPAN 株式会社

株式会社フォーアシスト

株式会社フォトロン

株式会社フクダ

富士計測システム株式会社

株式会社富士テクニカルリサーチ

株式会社 bryka

ブルカージャパン株式会社

ベクター・ジャパン株式会社

ヘッドアコースティクスジャパン株式会社

ホットティングブリュエル・ケアー (HBK)

ポリテックジャパン株式会社

株式会社堀場製作所

マキシメーター・フルード・テクノロジー株式会社

株式会社マツイ

松定プレジジョン株式会社

●株式会社マツボー

丸文株式会社

丸紅 I-DIGIO グループ 丸紅情報システムズ株式会社

株式会社ミツトヨ

三菱プレジジョン株式会社

明治電機工業株式会社

- コメットテクノロジー・ジャパン株式会社

- TANIDA 株式会社

- 日本バーンズ株式会社

- 株式会社リンクス

- 株式会社 comquda

- アイクリスタル株式会社

- 東洋システム株式会社

- 株式会社東邦ヤシカ

株式会社明電舎

株式会社守谷商会

- Myway プラス株式会社

- アクト電子株式会社

株式会社 UL Japan

ユニバース株式会社

ヨメザジャパン株式会社

LaVision

リーダー電子株式会社

リオン株式会社

株式会社リガク

株式会社レーザー計測

CAE・ソフトウェア

rFpro 有限会社
 株式会社 RPV
 アイティアアクセス株式会社
 株式会社 IDAJ
 IPG Automotive 株式会社
 iFLYTEK Automotive Japan
 株式会社アシストエンジニア
 Applied Intuition 合同会社
 アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
 アルテアエンジニアリング株式会社
 アンシス・ジャパン株式会社
 インテグラル・テクノロジー株式会社
 インテグレーションテクノロジー株式会社
 VicOne 株式会社
 wolfSSL Japan 合同会社
 SMT ジャパン
 SCSK 株式会社
 株式会社 NTT データ オートモビリティジェンズ研究所
 FsTech 株式会社
 株式会社 M2X
 株式会社エムニ
 エレクトロビット日本株式会社
 Qt Group
 グリーソンアジア株式会社
 計測エンジニアリングシステム株式会社
 株式会社構造計画研究所
 株式会社コーピー
 サイバネットシステム株式会社
 サティヤムベンチャージャパン株式会社
 サンダーソフトジャパン株式会社
 株式会社 CRI・ミドルウェア
 シーメンス株式会社
 株式会社 JSOL
 GENIO Solutions 株式会社
 スマートアイ・ジャパン株式会社
 株式会社ソリッドレイ研究所
 株式会社ダッド
 株式会社 DTS インサイト
 DeepL ジャパン合同会社
 デジタルデザインスタジオ株式会社
 デジタルプロセス株式会社
 株式会社テラバイト
 トビー・テクノロジー株式会社
 株式会社トヨタシステムズ
 日本テレビ放送網株式会社
 ニュートンワークス株式会社
 ネオリウム・テクノロジー株式会社
 - モデロン株式会社
 株式会社 PTV グループジャパン
 ファンクションベイ株式会社
 Foretellix 合同会社
 株式会社フローサイエンスジャパン
 プロメテック・ソフトウェア株式会社
 Hexagon
 株式会社 BETA CAE Systems Japan
 ●PolyWorks Japan 株式会社

株式会社マックスシステムズ
 リアクティブシステムズインコーポレイテッド
 株式会社 RICOS

カーエレクトロニクス

ASTI 株式会社
 アナログ・デバイセズ株式会社
 FEV Japan 株式会社
 Audiokinetic 株式会社
 株式会社カタナコーポレーション
 キヤノン IT ソリューションズ株式会社
 コーンズ テクノロジー株式会社
 Japan Novosense Microelectronics 株式会社
 スミダコーポレーション株式会社
 SOLIZE 株式会社
 TDK 株式会社
 株式会社データ・テック
 株式会社テクノアクセルネットワークス
 - WirelessCar Sweden AB
 電子磁気工業株式会社
 東芝グループ
 - 株式会社東芝
 - 東芝情報システム株式会社
 - 東芝デバイス&ストレージ株式会社
 株式会社 TOP
 NIRA Dynamics
 株式会社ニコン・トリンブル
 日清紡マイクロデバイス株式会社
 日本シノプス合同会社
 日本モレックス合同会社
 ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会社
 株式会社日立ハイテク
 富士通株式会社
 Myway プラス株式会社
 武蔵エンジニアリング株式会社
 リゴルジャパン株式会社
 株式会社両毛システムズ

R&D・出版・団体

アーカイブティップス株式会社
 英国パビリオン
 - Advanced Propulsion Centre UK
 - Continental Engineering Services
 - Zenzic
 - Turntide
 - Total Sim
 - Drive System Design
 - Pickering Interfaces
 - Protean
 - White Motorcycle Concepts
 - UKBIC
 - WATT Electric Vehicle Company
 エイム株式会社
 A2Mac1 JAPAN 株式会社
 S&P Global Mobility
 SGS ジャパン株式会社
 AUTOSAR
 一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター

Guidepoint Global Japan 合同会社
 カナダ・オンタリオ州
 - ベターフロスト・テクノロジーズ株式会社
 - ジオタブ株式会社
 - イナゴ株式会社
 - モールド・マスタース株式会社
 - ビューリアル株式会社
 - ナームコグループ
 - ア・ベルガー・プレジジョン社
 - ナイアガラ経済開発
 - オンタリオ南西部マーケティング・アライアンス (SOMA)
 - ロボテプ・バイ・イノベティブ・オートメーション株式会社
 ●QUEST GLOBAL JAPAN Corp.
 公益財団法人静岡県産業振興財団
 - 株式会社アルモニコス
 - 協和工業株式会社
 - ソフトワークス株式会社
 - 株式会社ニッパ
 - 浜名部品工業株式会社
 - ヒートラボ株式会社
 ●ジェイトー・ジャパンリミテッド
 一般社団法人 JASPAR
 HySE：水素小型モビリティ・エンジン研究組合
 スピーダ
 TNO JAPAN 株式会社
 Tebiki 株式会社
 TRAMI
 特定非営利活動法人日本自動車レース工業会
 - 大和ラチエーター工業株式会社
 - 新興工業株式会社
 - 米島フェルト産業株式会社
 - 芝ライニングジャパン株式会社
 - 株式会社エンドレスプロジェクト
 - ブリッド株式会社
 - 株式会社双新電子
 - 株式会社戸田レーシング
 - 東レ・カーボンマジック株式会社
 - 株式会社 KED
 - 株式会社トムス
 - 株式会社童夢
 - 株式会社イケヤフォーミュラ
 - 株式会社 M-TEC
 - 株式会社トヨタ ガズレーシング ディベロップメント
 - A.R.S. Tech Japan
 Patsnap 合同会社／株式会社 I P エージェント
 株式会社フォーイン
 株式会社ベネッセコーポレーション
 マークラインズ株式会社
 三咲デザイン合同会社
 YOLE 株式会社

次回開催のご案内

〈主催〉公益社団法人自動車技術会



人とくるまのテクノロジー展

Automotive Engineering Exposition

YOKOHAMA パシフィコ横浜

2026.5/27^{WED} 28^{THU} 29^{FRI}

ONLINE STAGE 1 2026.5/20^{WED}~6/10^{WED} (予定)

NAGOYA Aichi Sky Expo

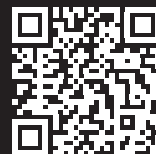
2026.6/17^{WED} 18^{THU} 19^{FRI}

ONLINE STAGE 2 2026.6/10^{WED}~7/1^{WED} (予定)

※ ONLINE STAGE 1, 2の開催日は変更となる場合がございます。

人とくるまのテクノロジー展 公式サイト▷

出展の申込開始は2025年10月下旬を予定しております。
詳細は、後日公式サイトにてお知らせいたします。



| お問い合わせ先 |

展示会運営事務局 株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富 1-15-3 新富ミハビル

☎ 03-5542-0811

✉ exhib-expo@taiseisha.co.jp



人とくるまのテクノロジー展 2025 ONLINE
Automotive Engineering Exposition 2025 ONLINE